

第134回 芝浦工業会幹事会 議事次第

日時 2026年5月30日(土) 14:00~16:00

場所 母校第一会議室又はZoomによるオンライン参加

議題

1. 第133回芝浦工業会幹事会議事録確認
2. 委員会報告
 - 1) 総務委員会
 - 2) 財務委員会
 - 3) データ管理委員会
 - 4) 広報委員会
 - 5) イベント委員会
3. 審議事項
 - 1) 母校移転プロジェクト関係について
4. 報告・依頼事項
 - 1) 2025年度決算報告
 - 2) 2025年度文化祭屋上公開アンケート結果
 - 3) 卒業記念品について
5. その他

会議資料

- No.0 議事次第
- No.1 第133回芝浦工業会幹事会議事録案
- No.2-1 総務委員会活動報告
- No.2-2 財務委員会活動報告
- No.2-3 データ管理委員会活動報告
- No.2-4 イベント委員会活動報告
- No.3-1-1 母校移転プロジェクト報告
- No.3-1-2 母校移転プロジェクト会報原稿案
- No.3-1-3 田町校舎お別れ会(案)
- No.3-1-4 田町校舎お別れ会(案)
- No.3-1-5 1年、2年生の田町校舎での集合写真撮影について
- No.3-1-6 集合写真撮影見積書
- No.4-1-1 2025年度実績
- No.4-1-2 2025年度実績の対前年度比
- No.4-1-3 2025年度決算書の説明

No.4-2 2025 年度文化祭屋上公開時アンケート結果

No.4-3-1 印鑑セット見積書

No.4-3-2 印鑑セットカタログ

終了後、第1会議室にて懇親会を開催いたします。

次回幹事会予定 2026 年 8 月 29 日（土）14:00～16:00 母校にて

第 1 会議室にて懇親会を開催いたします。

次回企画会議予定 2026 年 7 月 25 日（土）14:00～ Zoom にて

以 上

第133回 芝浦工業会幹事会 議事録（案）

1. 開催日時 : 2026年2月28日（土）14:00～15:55
2. 開催場所 : 母校 第一会議室 及びZoomによるリモート参加
3. 出席者（敬称略） * Zoom参加
 - 会長 : 伊藤（S42・機械）
 - 財務 : 姫野（S49・電気）、岡部（S53・工科）、奥村（S53・電子）、山田（S55・電気）
 - 広報 : 小林（S42・建築）、林（S48・電気）、新田（H元・建築）
 - データ管理 : 宅和（S46・電通）、柴田（S52・機械）、風間（H24・電気・電子）
 - 総務 : 卜部（S63・電気）、山下（S50・電通）、秋山（S54・機械）*、
三國（S61・電気）*
 - イベント : 大石（S44・機械）、高尾（S50・電通）*、瀬ノ尾（S54・工科）*、小林一英（H元・機械）*
 - 幹事 : 和田（S36・建築）
 - 監査役 : 玉真（S38・電通）
 - 事務局 : 石川先生、小林先生、二井関先生、野中先生*
4. 配布資料
 - No.0 議事次第
 - No.1 第132回芝浦工業会幹事会議事録案
 - No.2-1 総務委員会活動報告
 - No.2-2 財務委員会活動報告
 - No.2-3 データ管理委員会活動報告
 - No.2-4 イベント委員会活動報告
 - No.3-1-1 2026年度予算申請書
 - No.3-1-2 2026年度予算説明
 - No.4-1 母校移転プロジェクト報告
 - No.4-2-1 会費納入促進プロジェクトからの報告
 - No.4-2-2 （株）サラト費用処理関連
 - No.4-3 キャリアパス講演会
 - No.4-4 2026年度母校行事予定
5. 議題の内容並びに討議結果
 - （1）第132回幹事会議事録（案）について
コメントはなく、前回議事録は承認された。

(2) 委員会報告

1) 総務委員会

ト部総務委員長より、資料No.2-1に基づき総務委員会の活動について報告された。

① 企画会議を開催

- ・2026年1月24日（土）に企画会議を開催。今回の幹事会の事前確認が主な内容。
企画会議出席者訂正：小林広報委員長、林プロジェクトリーダーは欠席

② ホームページ更新

以下4件の更新があった。

- ・2025.12.18 コラム・如何でしたか、2025年
- ・2026.01.13 大岡山キャンパス建築中新校舎（2025年12月末時点）
- ・2026.01.20 会報第56号（冬号）を送付しました。
- ・2026.02.12 大岡山キャンパス建築中新校舎（2026年1月末時点）

③ クラス会補助制度

2026.01.07 支払い1件（昭和41年建築科卒 6,500円）今年度合計4件 27,000円
予算 150,000円

2026.1.23 申請書送付1件

④ 母校課題研究支援

新規なし。今年度支払総額 41,262円（年度予算額 150,000円）

⑤ 幹事追加募集

次回データ管理作業日に幹事候補者抽出予定。

2) 財務委員会

山田財務委員長より、資料2-2に基づき財務委員会の活動について報告された。

① 財務作業

11月1日、2月7日と2回開催。

11月1日（土）：2025年度上期予算執行状況まとめ

2月7日（土）：2025年度下期分（ゆうちょ銀行振込）処理

② 2026年度予算案検討

- ・従来の予算案作成スケジュールを考慮し、各委員会への予算案連絡資料作成。
- ・10月25日 企画会議にて各委員長に概略説明実施。一部、修正の上、11月29日 幹事会上程。
（但し、予算検討の日程上、先行して、11月6日に各委員会に対応資料発送済み）
- ・各委員会、プロジェクトからの予算案集約
- ・2026年度予算案作成。各委員会、プロジェクトに送付（12月19日）
- ・2026年1月24日企画会議にて、各委員長に予算案説明→承認を受け、幹事会上程

③ 「振替受払通知票WEB照会サービスについて

データ管理委員会（宅和、ト部）にも確認の上、2026年度予算では、WEB照会サービスを活用する前提として、予算案に織り込むこととした。

（具体的な対応については、2025年度下期中に検証。2026年3月より試行予定）

④ (株) サラト対応

2025年度末の処理に向け、(株) サラトと協議中。

(*) 2026年3月末の(株) サラト管理金額については、期末処理として全額を芝浦工業会側に振替作業を実施する予定。(1月24日 企画会議にて玉真監査役に説明、概略承認)

3) データ管理委員会

宅和数据管理委員長より、資料2-3に基づきデータ管理委員会の活動について報告された。

説明概要：

- ① 名簿管理作業 11月29日：宅和数据管理委員長、ト部総務委員長
作業内容
11月29日：入金4件、住所変更12件、住所判明2件、住所不明1件
会報56号送付用サラトへの提出データ作成及び提出（参考で今回のデータを下記に示す）
今回は入金が増えることを期待し、過去3年前までに入金があった人を対象にしたので、過去2年前までに入金があった方を対象にした場合に比べて約200名増加している。
- ② HP関連
HP問い合わせ/連絡対応（2025.10.30～2026.2.19）
総件数35件 [住所変更20件、問合せ4件、逝去11件
問合せの4件は1)WEBドメインの連絡先、2)コンビニ用の振込用紙に金額欄が記載されていない理由（既に入金された方）3)芝浦工業会の会員になる方法、4)元先生の近況
- ③ サラトとの打ち合わせ
会報発送先リストのデータフォーマットについての打ち合わせに2月18日、ト部総務委員長と出席した。
現在の発送先リストの構成内容を説明し、理解を頂いたので次回(会報56号)からも現状のフォーマットのままでの提出で良いこととなった。
- ④ 「振替受払通知票 WEB照会サービス」について
山田財務委員長、ト部総務委員長（データ管理委員兼任）、宅和数据管理委員長にて協議の結果、従来の振替受払通知票の郵便による通知からWEB照会サービスへの移行を2026年3月より導入することに決定し変更手続きを行った。（これにより年間約15,000円前後の経費削減が期待できる）
- ⑤ Facebook
芝浦工業会をフォロー数2月19日現在468名となった（前回報告11月20日時点で457名から11名増、2025年1年では84名増です。）
参考に2025年のコラムの「いいね」と「コメント」の件数をまとめてみた。2025年11月の「あれからもう60年超え」は当時の先生方のことを書かれた記事で、共感される方が多かった模様。
「いいね」の件数は21～42件の間を推移している。

4) 広報委員会

小林広報委員長より広報委員会の活動について報告された。

- ・会報56号を1月15日に発刊。3500部
- ・会報57号はこれから検討。発行時期は7月15日を予定している。
- ・行事の前倒し等で発行時期が早まるのなら今日結論を出したい。

5) イベント委員会

大石イベント委員長より、資料2-4に基づきイベント委員会の活動について報告された。

① 2025年度 イベント行事 実施/企画

・イベント+プラス（今後の検討課題）

在校生への芝浦工業会のアプローチ（講演等）

母校・校歌の音源(Vocaloid版/イスト版)公開/JASRAC要調査(同窓生提供)

・母校移転PJ「田町お別れ会(仮称)」に向けて 12/13(土)16:00～ 第一回準備会議
イベント委員 参加2名（大石委員長、高尾委員）

主催： 母校と芝浦工業会、共催:PTA 教育後援会/近隣(芝浦3/4丁目)を来賓招待

参加者：卒業生、在校生、ご父兄、近隣居住者など

準備会構成：母校先生、在校生も候補（母校側にて連携の取り方考慮）

芝浦工業会側：イベント委員会を運営主体として、協力可能者を募り準備

予算：特別会計からの支出を前提(100万円位か?)

② 2026年度 イベント行事 企画

・9月19日(土)、20日(日)[調整中] 蒼陵祭 “例年に比較し1ヶ月前倒し準備”

歴史写真パネル展/趣味のコーナー/スライドショー/校歌/休憩スペース

・9月20日(日)[調整中] 蒼陵祭・懇親会

・11月3日(火) 散策ツアー（暫定）：まだ決めていない

・12月12日(土)「田町校舎お別れ会」開催[調整中]

1月 会報にて2026年12月「田町校舎お別れ会」実施予定の掲載

6月 会報(夏号)「田町校舎お別れ会」概要記事掲載（予定）

「田町校舎のお別れ会」（仮称）“思いの丈”色々イベント(案) [募集中]

◎ テーマ：名残を惜しむ、感謝、思い出、未来へ ⇒ 芝浦工業会の活性化

○ 記念式典 会場、時間帯、受付、参加者、対象、安全、飲食有無(お茶?), スタッフ

○ 記念講演会/ 座談会(在校生/卒業生)/卒業生バンド演奏/お笑い/カラオケ

お笑いは、「さくらだモンスター」候補

○ 写真展 田町校舎とその周辺の移り変わり 流用/募集/借用（クレジット表示）

○ 当日の校舎とその周辺の見学（含む屋上）

○ 記念誌（田町校舎の思い出などを会員・準会員から集めたもの）の発行

○ 記念品 人工芝利用/記念写真/パンフレット/グッズ/Tシャツ/芝浦工業会誌/腕章

○ クラス会/同窓会の奨励 各行事イベント・在校生とのコラボ/ハイブリッド

○ 田町地区の開発計画、関係役所等にスペース貸出、展示を依頼

○ 卒業生(了解未了)コンピューターミュージック・アルバム 2月4日リリース：作成プロセス展示

○ アンパンマンの展示もやれたら

主な質疑応答は以下の通り

大石イベント委員長：次回の会報の発行日を決めたい。6月15日(月)でどうか？

小林広報委員長：この時期では厳しい。「田町校舎お別れ会」が12月12日(土)ならば会報の発行は7月15日(水)ではダメか？

大石イベント委員長：文化祭が9月19日(土)、20日(日)といつもより約1ヶ月早まっている。懇親会がある。

小林広報委員長：それでも、7月15日(水)から文化祭まで2ヶ月ある。できれば会報の発行は従来どおり7月15日(水)としたい。

山田財務委員長：「文化祭が9月に早まった」という周知、「懇親会会費の振り込み処理の関係（タイミング）」から会報の発行を1ヶ月前に倒せるとありがたい。

伊藤会長：どれ位前にもってこられるか？

小林広報委員長：正直、会報57号(2026年夏号)は何もできていない。

ページ数が通常は8ページ位であるが6ページ位とすれば6月中に発送できるかもしれない。

伊藤会長：無理を言ってもできなければしかたがない。6月末発行でどうか？

山田財務委員長：お金の管理が大きい。昨年より半月早めてくれるのは、ありがたい。

伊藤会長：異論がなければ、6月末発行といたら？

ト部総務委員長：サラトへのデータ提出が5月25日(月)になるが大丈夫か？

宅和数据管理委員長：大丈夫。

伊藤会長：では、会報57号は6月末に発行。

ト部総務委員長：原稿はいつまで（締め切り）

小林広報委員長：イベント委員会(12月の田町校舎お別れ会)の原稿の量は？

山田財務委員長：1枚か1.5枚程度ではないか？

小林広報委員長：文化祭の記事は？

山田財務委員長：イベント委員会が従来出していた。

小林広報委員長：現状、原稿が何もないので募集したい。締め切りは4月20日(月)でどうか？

ト部総務委員長：母校移転プロジェクトの打ち合わせが4月25日(土)にある。その結果を載せられないか？

山田財務委員長：文化祭の屋上公開の話だけであれば3月末と4月頭に先生方と限られたメンバーで別途打ち合わせてはどうか？

ト部総務委員長：12月12日(土)の「田町校舎お別れ会」の件は、だいたい決まっているのではないか？

山田財務委員長：イベントの詳細は無理だが、大枠の案内なら出せる。

林広報委員：原稿は、できれば4月20日(月)に提出して欲しい。4月25日(土)の打ち合わせの結果記事の分は紙面をあけておくので、4月25日(土)に原稿が欲しい。

(3) 審議事項

1) 2026年度予算案について

山田財務委員長より、資料No.3-1-1、資料No.3-1-2に基づき、掲題の説明があった。

資料の一部を以下の通り修正し、審議の結果、2026年度予算案は承認された。

卒業記念品代（印鑑）182名→180名

田町校舎お別れ会 2027年3月→2026年12月

予算案の主な説明は以下の通り

① 一般会計

[2026年度・当期収支差額]

△1,620,350円（対2025年度予算約△156千円、対2024年度決算で約△1,000千円）

マイナス増加の主要因は会報発行関連費用増であり、2025年度に行った発送用紙・振込用紙の

フォーマット作成に伴う費用が2026年度に低減できれば減額となる見通し。

[特別準備金] 1,500千円（2025年度予算と同額）

[予備費]△20千円とほぼゼロとなる。（2025年度予算から156千円減少）

② 特別会計

[次期繰越金]

10,702千円（対2025年度予算△1,290千円）

③ 考察

一般会計のマイナスは継続している。2025年度は、卒業生の利便性を上げるために、従来の郵便振込に加え、(株)サトへの業務委託によるコンビニ振込（PayPay等の振込含む）を開始した。卒業生のコンビニ振込が増えたことから、利便性向上には寄与したものの、会費振込数の増加にはつながっていない。引き続き、会費納入増につながるような取り組みを芝浦工業会として検討・実施していくべきと考える。

2026年度は、田町校舎での芝浦工業会の活動も最終年度となる。2027年度以降、新校舎での芝浦工業会の活動に向け、卒業生を巻き込んだイベント実施や、各委員会での活動を通じた芝浦工業会の活性化を図っていくべきと考える。

母校移転に関連する費用対応は、引き続き、特別会計にて行うこととしている。

一般会計の収支改善に加え、特別会計の取扱いについての検討・議論も継続して行きたい。

主な質疑応答は以下の通り

柴田データ管理委員：「広報委員会費」で会報発送費が2025年度、2026年度と増加しているが？

山田財務委員長：振込用紙のフォーマット作成を見込んでいたが、変更不要となりそう。2025年度と大きく変わらないだろう。

ト部総務委員長：収入の部についても、卒業生182名→180名の修正が必要となる。会議資料に不備があったため、今回承認された内容を改めて、幹事全員に修正版として送付する。

(4) 報告・依頼事項

1) 母校移転プロジェクト報告

山田プロジェクトリーダーより資料No.4-1に基づき報告された。

① プロジェクト会議(12月13日(土))

- ・今回から、風間さん(H24 電気電子)に参加してもらうこととなった。
- ・全体スケジュールは、修正計画(2027年4月の移転開校)に向け、現地工事が進捗。
- ・2025年度の大学の基金事業に採択された「附属高校什器アップサイクルプロジェクト（モックアップ編）」について、在校生によるWSを実施中。
→WS実施の際生じる一部経費(大学基金に請求できないもの)について、芝浦工業会からの支援要望があり、了承した(個別対応予定)。
- ・「母校移転に対する寄付金」は、2024年度 836,500円。今年度も会員への呼びかけを継続。
上期終了時点(9月末)で 266,000円となっている。
- ・新校舎の「史料室」の備品については、基本的に田町校舎から持っていくこととし、石川先生と調整。
(新校舎に持って行くものを決めた。該当備品は、母校側の備品移転に合わせて、一緒に運んでいただくことで了解をえた。

- ・2026年度は、打合せペースを2か月に1回のペースとすることで基本合意となった。
- ② 2026年度母校スケジュール（仮）と「田町校舎お別れ会」の実施時期について
- ・2027年4月からの母校移転実施に向け、2027年3月の卒業式、就業式の日程を前倒しすることを考える。
- ・このため、2026年度は、夏休みを短くし、8月後半から2学期を開始し、12月中旬から3学期を始めるようにする。
- ・その結果、例年10月に行っている文化祭（蒼陵祭）を9月中旬実施に繰り上げる。
（9月19日（土）、20日（日）を前提に調整中）
- ・従来想定していた、「田町校舎お別れ会」（従来想定：2027年3月27日（土））については、2027年3月後半の敷地内の立ち入り制限が生じる可能性が高いため、実施日程を変更したい。
- ・母校側で日程協議した結果、「田町校舎お別れ会」は、2026年12月12日（土）午後実施にて、お願いしたい。（2026年12月12日は、2学期の最終日（12月11日）と、3学期の初日（12月14日）の間であり、3学期の授業があるため、イベント内容については、良く協議したい。）
- ③ 「田町校舎お別れ会」について
- ・イベントの実施については、「主催：母校と芝浦工業会」「共催：PTA」として、教育後援会並びに近隣地区（芝浦3,4丁目）を来賓としてご招待する形になると考えられる。
- ・卒業生のほか、在校生、在校生のご父兄、近隣居住者などがイベントに参加する形となる。
- ・イベント実施に向け、準備会を構成して行きたい。母校の先生に加え、在校生も構成対象の候補と考える。
（在校生については、母校側にて連携の取り方を考えて行く）
- ・芝浦工業会側は、イベント委員を運営主体として、協力可能者を募って準備していく形を想定。
（イベント開催が3か月早まったので、早期にイベント内容を詰めて行く必要がある。）
- ・「田町校舎お別れ会」を含め、2026年度の予算は、特別会計からの支出を前提とする。
（卒業生他からの母校移転のための寄付金を活用することを前提に予算案を提示するようにする。）
- ④ 2026年12月予定の「田町お別れ会」について
 - ・ 検討スケジュール
 - 2025年11月29日：「田町お別れ会」について、幹事会報告
 - 2025年12月13日：プロジェクト会議（母校先生、芝浦工業会）にてイベント内容協議
 - 2026年 1月 ：企画会議にて報告、協議
 - 2026年 1月 ：会報にて 2026年12月に「田町お別れ会」実施を記載
 - 2026年 2月 ：「田町お別れ会」方向性報告、協議
 - 2026年 5月 ：幹事会にて「田町お別れ会」の概要報告、審議（大枠確定）
 - 2026年 6月末 ：会報（夏号）にて、「田町お別れ会」の概要記事掲載（予定）
 - 2026年12月（12日）：「田町お別れ会」開催（予定）
 - ・芝浦工業会に側「田町お別れ会」対応組織（案）
 - 全体まとめ（母校移転プロジェクト）、運営主体（イベント委員会）
 - （*）スタッフとして、各員会からの参画、若手卒業生の協力（どのように取り込むか）、在校生との連携（母校先生方との連携）を考えたい。
 - ・2026年3月卒業生からの準備メンバーを母校先生方と相談中。
- ⑤ 文化祭、「田町校舎お別れ会」の前倒し実施の影響について
 - ・文化祭が前倒し（9月実施）となる場合、文化祭の最終日に懇親会を行う予定とすると、7月中旬に会

報発行・送付となる場合は、「卒業生への周知が短期間となる」ほか、「懇親会実施に向けての懇親会費の振込期間が短くなる」ことが懸念される。

・7月中旬に会報発行とすると、12月の「田町校舎お別れ会」までの周知期間が短くなる。

(このため、1月の企画会議、ならびに2月の幹事会では、来年度の会報(夏号)の発行時期について、意見交換するようにしたい。)

⑥ 2月28日 プロジェクト打合せ

・会場として使用できる範囲の明確化(体育館が使用可能であれば、オープニングセレモニーを実施した後、校内散策などが行えるのでは?校内散策と並行して、体育館を講演会等に活用するか?)

ただし、「寒い」という懸念あり。

・イベント計画と並行して、当日配布資料などは早目に準備して行くようにしたい。

⑦ 2026年度予算対応

・2026年度の「母校移転プロジェクト」の経費は、芝浦工業会の特別口座にて処理対応する。

(2024年度から行っている「母校移転に伴う寄付金」は、特別会計として処理している。)

・来期予算としては、100万円を計上。(追加費用が必要となる場合は、会長に報告・承認を受ける)

母校移転プロジェクト費用の内訳：会議費 72,000円(1,500円/人×8人×6回/年)

母校のプロジェクト実施支援 30,000円、材料費 100,000円

「田町校舎お別れ会」イベント費用 798,000円

主な質疑応答

大石イベント委員長：「田町校舎お別れ会」で校内散策は可能か?4号館は教室には入れないが、チラッと見ることはできるか?

石川先生：校舎の外であれば、特に支障がないと考える。

2) 会費納入促進プロジェクトからの報告

林イベント委員より、資料No.4-2-1、山田財務委員長より、資料No.4-2-2に基づき報告された。

① 会費納入促進プロジェクトからの報告

新たに導入したコンビニやスマホ決済アプリでの会費納入方法により、その納入の利便性は向上し、さらに芝浦工業会の事務の負担が減りました。今後もコンビニやスマホ決済アプリでの納入を継続したい。

当プロジェクトとしては、前回の幹事会で報告したアクションプランにあった在校生へのアプローチについて検討したい。そこで、在校生が卒業生の会員に求めているものを把握するため、先生方において、在校生と当プロジェクトメンバーとの話し合う機会を設けたい。

主な質疑応答

伊藤会長：ある程度、芝浦工業会で大枠を決めてから、先生に話を持って行った方が良い

林イベント委員：先ほどの山田財務委員長からの説明では、サルトのソフト開発の「更新」は費用がかからないとのことだったが?。

山田財務委員長：振込用紙の一部変更が過去にあったため。

3) キャリアパス講演会

山田財務委員長より、資料No.4-3に基づき報告された。

キャリアパス講演会は、卒業10年ほどの卒業生に来てもらい、母校の在校生ならびに、そのご父兄に向けて、

母校在学中～大学時代～就職活動～就職後の業務対応まで幅広く語ってもらい、質疑を通じて、在校生の今後のキャリアパスに生かしてもらおうという趣旨で物理の長谷川先生と小林先生が企画して始められた取り組み。(大学基金を活用しているプログラム)

今年度は、1回目：木下さん(機械システム卒)、2回目：江島さん(建築デザイン卒)、3回目：古荘さん(情報システム卒)、4回目(3月14日(土))：金田さん(応用化学卒)

主な質疑応答

小林先生：今後どうなるかは、全く未定。若い卒業生の情報を在校生に伝えるのも意味がある、と思って始めた。母校を盛り上げる一助になれば。

瀬ノ尾幹事：今後、「若い人」だけでなく、「古い人」も使い道はないか？

小林先生：回数が多ければ「古い人」もよいが、回数が少ない現状では、「若い人」を中心に。まずは、一步一步と思っている。

4) 2026年度母校行事予定

石川先生より資料No.4-4に基づき報告された。

- ・母校移転に伴い、例年と大きく変わっている。
- ・文化祭は、例年より約1か月前倒し
- ・12月12日(土)に「田町校舎お別れ会」
- ・2027年3月4日午後より校内入構不可。

(5) その他

ト部総務委員長：母校移転、備品を「いつまでに、どのような状態に」すればよいか？

石川先生：2027年2月27日(土)(幹事会の日)に荷造りしてもらえれば。移転に立会不要。

林イベント委員：イベント名称は、「田町校舎お別れ会」で正式か？

山田プロジェクトリーダー：差し支えなければ、「田町校舎お別れ会」で行きたい。

小林広報委員長：会報の発行が早まったので、「卒業生と教職員の進路先」を4月に欲しい。

石川先生：事務局、1名増員予定。

石川先生：先ほどの大石イベント委員長からの質問で、「校舎外ならどこでもOK」と返答したが、もしかすると、「ここから、ここまでという制限」があるかもしれない。

ト部総務委員長：棚卸し残件(財務関連)有り、4月25日(土)13:00位から確認したい。

大石イベント委員長：12月12日(土)はクラス会が開きやすいようにしたい。また、「さくらだモンスター」に事前にお話をしたい。

山田プロジェクトリーダー：「12月12日(土)の件、アナウンスするだけなら」問題ない。

石川先生：入学式、始業式には、芝浦工業会からは誰が出席してくれるのか？

ト部総務委員長：入学式：小林副会長、始業式：ト部副会長

次回企画会議 2026年 4月25日(土) 14:00～ 母校+Zoomにて

次回幹事会 2026年 5月30日(土) 14:00～16:00 母校にて
終了後、第一会議室にて懇親会を開催予定

以上

総務委員会活動報告

1. 企画会議

日時：2026年4月25日（土）14:00~16:50

場所：母校第二会議室+オンライン（Zoom）

出席者（敬称略）：伊藤、小林、宅和[※]、大石、山田、杉田[※]、玉真[※]、林、卜部 ※：オンライン参加

議題：

- ①【審議】前回企画会議議事録確認
- ②【報告】第133回幹事会議事録確認
- ③【報告】母校移転プロジェクトの進捗報告
- ④【報告】イベント委員会活動報告
- ⑤【報告】財務委員会活動報告
- ⑥【報告】データ委員会活動報告
- ⑦【報告】2025年母校屋上公開アンケート結果
- ⑧その他

2. サーバ管理

(1)ホームページ更新

2026.03.28 大岡山キャンパス建築中新校舎（2026年2月末時点）

2026.03.29 コラム・癒しの同居犬？

2026.04.05 市町村合併に伴う住所表記変更の連絡のお願い

2026.04.16 大岡山キャンパス建築中新校舎（2026年3月末時点）

2026.04.24 コラム・博物館の資料

2026.05.19 大岡山キャンパス建築中新校舎（2026年4月末時点）

2026.05.19 コラム・ツール・ド・フランス

3. クラス会補助制度

2026.3.15 申請書送付1件

4. 母校課題研究支援（今年度分 予算：¥150,000.-）

新規無し。今年度支払総額 ¥0.-

5. 幹事追加募集

次回データ管理作業日に幹事候補者抽出予定。

以上

財務委員会活動報告 (2026年3月～2026年5月)

1. 財務作業

- ① 3月3日(土) (於: 母校 1-207B 室)
 - ・2025年度下期 ゆうちょ振込分の処理ほか。(*)以降は WEB 照会サービスに移行
- ② 4月25日(土) (於: 母校 1-207B 室)
 - ・2025年度 会計処理(期末対応)
- ③ 5月9日(土) (於: 母校 1-207B 室)
 - ・2025年度 会計処理(会計監査準備対応ほか)
- ④ 5月16日(土) 会計監査(於: 母校 1-207B 室)
 - 会計監査を経て、5月30日の幹事会にて、2025年度会計報告予定。

2. 2025年度の会費納入数について

- ① ゆうちょ振込、コンビニ振込(サト代)の期末数字を確認。
 - 2025年度の会費納入数は753件となり、2024年度を超過し、ほぼ2023年度レベルで着地。
 - 会費振込全体の約6割がコンビニ振込となったことから、会費納入促進プロジェクトで導入したコンビニ振込は、会員の利便性向上に貢献したと思われる。会費総数の推移については、今後数年間のトレンドを見て判断したい。

3. 「振替受払通知票WEB照会サービス」について

データ管理委員会(宅和、ト部)にも確認の上、2026年3月よりWEB照会サービスに移行。

ゆうちょダイレクトの口座番号、パスワード入力が必要なため、現時点で財務委員会としては、山田のみが対応することとしている。

2026年3月以降のWEB照会サービス作業にて、特段の課題は見られていない。

4. (株)サト対応

2025年度末の処理に向け、(株)サトと協議。

(*)2026年3月末の(株)サト管理金額については、期末処理として全額を芝浦工業会側に振替作業を実施する。(*)4月28日に振替処理実施済み。

(金額:円)

年度	2023年度	2024年度	2025年度		
振込方法	郵便振込 (ネットバンキング含)	郵便振込 (ネットバンキング含)	郵便振込 (ネットバンキング含)	コンビニ振込 (PayPay 等含)	合計
(1) 会費 【振込口数】	1,500,000円 【750口】	1,424,000円 【712口】	610,000円 【305口】	896,000円 【448口】	1,506,000円 【753口】
(2) 寄付金 【振込口数】	1,052,000円 【180口】	1,355,500円 【244口】	1,153,750円 【204口】	寄付金受付は無し	1,153,750円 【204口】
(3) 懇親会 【振込口数】	132,000円 【33口】	168,000円 【42口】	144,000円 【36口】	104,000円 【26口】	248,000円 【62口】
(4) 合計	2,684,000円	2,947,500円	1,907,750円	1,000,000円	2,907,750円
集計期間	4/1~3/31(1年間)	4/1~3/31(1年間)	4/1~3/31(1年間)	7/22~3/31 (導入初年度)	
備考	寄付金は一般のみ	寄付金は一般に加え、 母校移転の受付あり (一般) 519,000円 (移転) 836,500円	寄付金は一般に加え、 母校移転の受付あり (一般) 600,750円 (移転) 553,000円	※サラト代行 (*) コンビニでの振込 と、PayPay 等での振 込は区分できない。	

会費・寄付金等の年度推移						
	会費収入 (A)	支出合計 (B)	年間収支 (C)	寄付金収入 (D)	会費 + 寄付金 (A) + (D)	
2025年度	1,506,000 753件	3,812,411	-1,170,947	1,153,750	2,659,750	一般寄付 : 600,750円 移転寄付 : 553,000円
2024年度	1,424,000 712件	3,148,801	-730,896	1,355,500	2,779,500	一般寄付 : 519,000円 移転寄付 : 836,500円
2023年度	1,500,000 750件	2,622,821	-313,476	1,052,100	2,552,100	
2022年度	1,469,890 735件	2,127,718	-47,409	926,000	2,395,890	
2021年度	1,537,000 769件	2,249,336	-115,424	1,021,201	2,558,201	
2020年度	1,405,000 703件	1,853,942	50,665	551,000	1,956,000	
2019年度	1,578,500 760件	2,485,453	-381,837	573,000	2,151,500	
2018年度	1,500,000 750件	2,676,155	-489,627	373,000	1,873,000	
2017年度	1,542,000 772件	3,105,292	-834,661	321,000	1,863,000	
2016年度	1,767,000 884件	3,442,073	-980,555	237,000	2,004,000	
2015年度	1,987,000 994件	3,238,423	-650,155	246,000	2,233,000	

単位 = 無記入は円

日付	摘要	(株)サラト 請求内容	支払方法	SMBC口座残高 (想定)	備考
2025年度 (株)サラト関連費用動向まとめ					
2025/8/12	会報持込発送費用	請求額 (税抜き) 1,091,580円 消費税 109,158円 請求合計 (税込) 1,200,738円	指定口座振込 (三井住友銀行)		プログラム開発費 コンビニ決済用紙印刷 発送作業費用 (ほか)
2025/8/28	コンビニ入金リスト作成対応	請求額 (税抜き) 7,500円 消費税 750円 請求合計 (税込) 8,250円	指定口座振込 (三井住友銀行)	会費 (254口) 508,000円 懇親会 (17口) 68,000円 振込手数料 (税込) -53,658円 口座残高 522,342円	7/1~8/10 入金リスト 作成、データ送信費用 @198円/件
2025/10/10	コンビニ入金件数報告	(件数連絡のみのため、無償)	無し	会費 (353口) 706,000円 懇親会 (26口) 104,000円 振込手数料 (税込) -75,042円 口座残高 734,958円	7/1~9/30 入金件数 @198円/件
2025/10/18	コンビニ入金リスト作成対応	請求額 (税抜き) 7,500円 消費税 750円 請求合計 (税込) 8,250円	指定口座振込 (三井住友銀行)	口座残高 734,958円	8/11~9/30 入金者リスト (株)サラトより請求書発行 →1/29 振込済
2025/10/18	口座残高資料作成	(今回は無償処理)	無し	口座残高 734,958円	9/30 口座残高連絡書 今回は無償扱い
2026/1/15	コンビニ入金件数報告	(件数連絡のみのため、無償)	無し	会費 (25口) 50,000円 懇親会 (0口) 0円 振込手数料 (税込) -4,950円 口座残高 780,008円	10/1~12/31 入金件数 @198円/件
2026/1/28	会報持込発送費用	請求額 (税抜き) 431,527円 消費税 43,152円 請求合計 (税込) 474,679円 (* コンビニ決済用紙印刷 (A4→A3 @見直し))	指定口座振込 (三井住友銀行)	口座残高 780,008円	プログラム開発費 (税別 21,000円) コンビニ決済用紙印刷 発送作業費用 (ほか) (株)サラトより請求書発行
2026/4/14	コンビニ入金件数報告	(件数連絡のみのため、無償)	無し	会費 (70口) 140,000円 懇親会 (0口) 0円 振込手数料 (税込) -13,860円 口座残高 906,148円	1/1~3/31 入金件数 @198円/件
2026/4/20	コンビニ入金リスト作成対応	請求額 (税抜き) 7,500円 消費税 750円 請求合計 (税込) 8,250円	指定口座振込 (三井住友銀行)	口座残高 906,148円	10/1~3/31 入金者リスト (株)サラトより請求書発行
2026/4/28	SMBC 口座残高を 芝浦工業会ゆうちょ口座に振替	請求額 (税抜き) 12,000円 消費税 1,200円 請求合計 (税込) 13,200円	指定口座振込 (三井住友銀行)	口座残高 0円 ①会費残高 807,296円 ②懇親会残高 98,852円	3/31 SMBC 口座残高を 全額芝浦工業会口座に振替 「会費」「懇親会」で2口座あり
(注) 芝浦工業会 会計監査 (2026/5/中旬に実施予定)					

以上

データ管理委員会活動報告

1. 名簿管理作業

日時 2月28日 出席者：卜部総務委員長、風間データ管理委員、宅和
4月11日 出席者：卜部総務委員長、宅和

作業内容

2月28日:入金 **105件**、住所変更 **4件**、住所不明 **26件**、逝去 **5件**、

4月11日:入金 **16件**、住所変更 **22件**、住所判明 **12件**、逝去 **17件**、

2026年卒業生データの取込登録 **180人分**

会報57号送付用サラトへの提出データ作成(参考で3年分のデータを下記に示します)

	会報53号	会報55号	会報57号
会費免除者	770	814	870
入金済	211	208	210
請求	5631	5644	5585
非請求	36	41	40(注1)
合計	6648	6707	6705

(注1): 非請求者(元教諭)に関しては今回の会報57号についてはイベント委員会から懇親会の招待状を同封して別便で送付予定のためサラトには提出せず。そのための40名分の振り込み用紙は印刷済。
今回57号は2年前の53号と比較し会費免除者が100名増加し、会費請求者が47名減少している。
参考(卒業生人数 2024年:158名、2025年:169名、2026年180名)

2. HP 関連

HPからの問い合わせ/連絡対応 (2026年2月20日~2026年5月20日)

総件数:**35件**[住所変更 **7件**、問合せ **1件**、逝去 **6件**]

問合せの1件は非会員(非卒業生)から会報が送付されたかどうかについて。(質問の目的が不明)

3. Facebook

芝浦工業会のフォローの数、5月21日現在 **484名**になりました。

(前回報告2月19日時点の **457人**から **27人増**です。)

4. 221_00_00 個人情報管理規程運用細則[クラス会用個人データ(クラス名簿)開示の実施]について
現在の運用細則では請求者本人が「母校のデータベース管理場所」にて受け取るになっていますが、「クラス会個人データ開示実施の特例」として第17条『開示請求者の事情等により、前条の開示実施ができない場合は、委員長の判断により、安全で確実な方法での開示請求者あて送付(郵送・宅配便等)することができる。』があります。この特例の「等」に「メールでの送付」も含まれると考えられますので今後は「メールでの送付」も選択肢の一つとして運用いたします。

以上

イベント委員会活動報告
(2026年3月～2026年5月)

1. 2025年度 イベント行事 実施/企画

- 1) イベント+プラス (今後の検討課題)
 - ① 在校生への芝浦工業会のアプローチ(講演等)=>会費納入PJ・在校生と交流会
 - ② 母校/校歌の音源(Vocaloid版/インスト版)公開/JASRAC登録・調査(同窓生提供)
Vocaloid版: 通常の演奏楽曲と異なり「編曲扱い」の為に有料
- 2) 母校移転PJ 2/28(土),11:00～準備会議、3/3(火)イベントへ協力要請 在校生4名
4/25(土) 田町校舎お別れ会(案)実施概要、次回 6/20(土) 15:00～
[田町校舎お別れ会・詳細は3項参照]

2. 2026年度 イベント行事 企画

- 1) 9月19日(金)、20日(日) 蒼陵祭 “例年に比較し1ヶ月前倒し準備”
歴史写真パネル展/趣味のコーナー/スライドショー/校歌♪/休憩スペース(PTA: ー)
移転カウンター:デジタル+アナログ (学校/在校生への協力要請等・要調整)
企画展示「蔵前-関東大震災-田町移転-新校舎模型」横断幕/A1 パネル等
スライドショー: 12/12 お別れ会・母校紹介版に素材使用 約10分
- 2) 9月20日(日) 16:30～18:30 蒼陵祭・懇親会 アリス・アキアガーデン (仮予約済)
会費@4,000円 (芝浦工業会補助1,000円・内容は@5,000円)
(6/30 発送) 会報と共に招待状送付 [別枠で発送準備] 参加人員 8/15 頃把握
- 3) 11月7日(土) 散策ツアー 芝浦コース+田町校舎周辺(外観見学/記念撮影)
09:45 田町駅集合/港区ホテルアキアに2ヶ月前申込(20名) イベント保険等従来通り
- 4) 6月 会報(夏号) 文化祭/懇親会/散策/田町校舎お別れ会 記事・最終稿確認済

3. 「田町校舎のお別れ会」(ありがとう田町・・・未来に向けて): 色々イベント(案)

- ◎ テーマ: 名残を惜しむ、感謝、思い出、未来へ => 芝浦工業会の活性化
- 未: ポスター(文化祭時)、パンフレット(来場者) ※ 未: 未着手 △: 要検討
- 記念式典 会場: 体育館又は第一講義室(200名)、200名超えは会議室等サテライト
時間帯: 受付:12:30～、開会・式典:13:00～ 閉会:16:00
参加者(対象): 在校生、卒業生、保護者、地域
△募集方法: 式典: 事前予約制 (募集人員規模示さない or 300名) ▽ 要検討
事前予約: 各対象者個別に案内QRコード => 芝浦工業会 HP 説明/申込フォームに誘導
△飲食有無: ベットボトルのお茶(HOT), スタッフ/服装 法被等(?)

- 卒業生企画: さくらだモンスター、思い出トーク/田町校舎、ミニ漫才、在校生と掛け合い
30~40分「母校を語る卒業生表現者-未来」出演料 税込 11万円(4/25 確認済)
- 写真展—田町校舎の移り変わり: 蔵前-関東大震災-田町校舎-新校舎移転
△ 横断幕、A1 パネル
- △校舎ツアー: ツアー案内パンフによる自由散策 + 人数限定・ガイド付き散策ツアー
- △記念誌: (田町校舎の思い出などを会員・準会員から集めたもの) の発行
- △記念品: 記念ファイル+ 記念ポストカード(5枚組) 数量: 在校生 700+参加者 300
デザイン、写真等の選定、パンフレット/グッズ/Tシャツ/芝浦工業会誌/腕章
- 各種行事イベント・在校生とのコラボ/ハイブリッド
 - ① 9/19-20 文化祭(歴史+田町)写真展示、屋上公開・移転カウンタ(記念写真ポスター)
 - ② 9/20 文化祭・懇親会
 - ③ 11/7 散策ツアー(芝浦+田町周辺/校舎)
- △ クラス会/同窓会の奨励 文化祭時に相談コーナー
- 未 田町地区の開発計画、関係役所等にスペース貸し出し、展示を依頼
- ~~X~~卒業生(了解未了)コンピューミュージック・アルバム 2/7 リリース:作成プロレス展示
- 未 記念グッズ販売

これまでに LINE 等に出ている直近卒業生からご意見・ご要望・提案

- ・ カウントダウンについて、減っていく感覚という話が出ていましたが、良くも悪くも 0 日になる瞬間のカウントダウンをみてみたいという感覚もあります。なので、0 になった時に何かが表示されるサプライズ等があるとカウントダウンの意味が出てくると個人的に思いました。例えば、田町お別れ会のハイライトやメッセージなど。(その旨をカウントダウンのサイトに表示しておくなど)
- ・ 開催に向けて、みんなで話せたり情報を共有できたりなどが可能な特設ホームページや掲示板を作るとさらに盛り上がると思いました。
そのサイトにカウントダウンも併設し、田町校舎への思い出やありがたいのメッセージを残せるなどができると後に残る良いイベントに繋がると思います。後者は運営や作成の点で難しいところがあるかもしれませんが共有させていただきました。
僕からも 4 点、意見・案が出てきましたので共有します。

① しょっぴーさんとの交流について

質問は在校生に限らず来場者から募っても良いのかなと思いました。

上に際し、事前参加予約のフォームで質問募集(任意)項目を設けることができれば、質問も集めやすいかと思えます。

② 寄せ書きイベントの提案

フリー時間に誰でも参加できるイベントとして、大きめの紙に田町校舎への思いを寄せ書きをする企画を提案します。もし講演で体育館を使用しないのであれば、B0 のような大判

の紙に直接書くこともできますし、それが非現実的であれば大きめの紙を壁に貼り、付箋やペンを置いておく方法もあると考えます。

③記念グッズの提案

田町校舎の校内図の変遷をトレーシングペーパーに印刷してまとめた冊子
校内図とその頃に学校あるいは日本で何があったか、その写真等を添えて冊子にしたら面白いのではないかと思います。

④記念品のデザイン提案(半分要望)

グラウンド上に何らかの方法で「ありがとう田町」などのメッセージを書き入れ、それを空撮した画像をファイルやポストカード等にするという案です。技術・お金の面で厳しいかもしれませんが、検討していただくと嬉しいです。

①クイズ大会の提案

パワーポイントを用いて、「東工大付属 あるあるクイズ!!」などを開催してみるのはいかがでしょうか？そんなこともあったな〜と盛り上がると思います。

②グッズについて

「とーふくん」というオリジナルキャラクターの亚克力キーホルダーなどいかがでしょうか？可愛くてウケると思います。

この意見に僕は賛成で、多少変化させたものを提案したいです。

①クイズ大会について。

へキサゴン形式にしませんか。先頭の人が答えて正解したら次の人が答えるリレー形式

②グッズについて

そのクイズ大会に勝ったグループに景品として渡すのも面白いと思います！

へキサゴンはグループ対抗形式なので、みなさんでワイワイできると思います！

☞クイズ大会開催のご意見について、ワクワクできる良い企画と思います。

お別れ会の中でやるとハードルが高い気がしますので、文化祭でやってみてはと勝手に思います。

・事前予約制という意見がありましたが、当日は予約の有無を問わず、学校を開放し、多くの方が見て回れるようにするのはどうでしょうか。そこで、漫才などのイベントのみ事前予約にし、記念品についても予約した人にもみ配布にすれば必要数量の予測がしやすいと思います。学校側の都合や防犯面などもありますし、難しいかもしれませんが検討をお願いします。

☞事前予約制☞当日枠で考えてますが、式典及び卒業生企画等のイベントのみ事前予約として、当日は予約の有無を問わず、学校を解放する趣旨で広く参加していただく事は、良い事だと思います。学校側の都合や防犯面を考慮した上で進めればグッドアイデアだと思います。

※ 色々イベント(案)の募集は、5/15にて「区切り」=>寄せられた案を検討/精査/具体化

3-1 田町校舎お別れ会(案) [別紙]

3-2 “さくらだモンスター”「田町校舎お別れ会」御出演お願い(相談・打合メモ) [別紙]

3-3. 「田町校舎お別れ会」タイムスケジュール (案)

① 6か月前 (6月): 開催日:12/12 (文化祭9/19-20)開催時間 12:30 受付13:00~16:00
会場 (第一講義室、体育館等) 参加対象 在校生、卒業生、保護者、地域
参加者募集: 芝浦工業会 HP 案内 申込フォーム

② 5か月前 (7月) イベント内容決定 式典内容 主催者挨拶、卒業生イベント
校舎見学、展示 (文化祭時と一部同じ)映像上映、記念品選定
※[文化祭用] 集めるもの: 昔の写真、卒業アルバム、校舎写真、思い出写真展示

③ 4か月前 (8月) 広報準備: ポスター/チラシ、

④ 3か月前 (9月) 募集 告知場所:学校 HP,同窓会 HP,PTA &地域掲示板 参加受付

⑤ 2か月前 (10月) 展示準備 ※ 文化祭用に集めた資料の整理・必要なら補足

⑥ 1か月前 (11月上旬): 運営準備: スタッフ配置、受付方法、誘導方法、同時 記念品発注

⑦ 2週間前 (11月下旬) 最終確認: 参加人数:(講堂 200/立見 20/サテライト 80 or 体育館)

*スタッフ人数 22人 機材、作成: 受付名簿、案内表示

*スタッフ人数 22人: Chat GTP に 300名規模の式典の一般的スタッフ人数

⑧ 1週間前: 予行練習

⑨ 前日 (12月11日): 会場準備 展示設置、受付机、案内掲示、チェック、映像、音響

[要検討・事項]

- 概略予算
- 受付導線図
- スタッフ配置
- 混雑時アナウンス
- 校内立入制限
- 写真撮影 SNS 制限 注意
- 雨天時運営
- 高齢 OB 配慮
- 緊急時 救護/手当
- 地震・火事・不慮の事故
- その他

母校移転プロジェクト活動報告

(2026年3月～2026年5月)

1. プロジェクト会議

① 4月25日(土) (於: 母校会議室)

・出席者: 母校側(長谷川先生、石川先生、小林先生、阿川先生)

芝浦工業会側(伊藤会長、山田<S55 電気>、秋山<S54 機械>、ト部<S63 電気>

風間<H24 電気電子>、武部<R7 建築>、内野<R8 情報>、

島田<R8 情報>、安田<R8 情報>、中川*<R8 建築>

大石<S44 機械>、高尾<S50 電気通信>) (*はオンライン参加

・全体スケジュールは、修正計画(2027年4月の移転開校)に向け、現地工事が進捗。

(工事進捗状況は、母校ホームページ、芝浦工業会ホームページ・Facebook で掲載中)

現状、2027年1月に新校舎引き渡しの後、新校舎内に備品導入していく。

田町校舎からの本格的な移設は2027年3月に集中対応となる見通し。

・母校移転に伴う対応として、2025年度の大学の基金事業に採択された「附属高校什器アップサイクルプロジェクト(モックアップ編)」について、在校生によるWSを3月に実施。

2026年度の大学基金申請については検討中。

・「**母校移転に対する寄付金**」は、**2024年度 836,500円。2025年度 553,000円**となった。

2026年度も移転に対する寄付金を募る予定。

・**新校舎の「史料室」への備品**については、田町校舎から持っていく**備品類の配置案を決定**。

必要に応じて、移動後に備品追加は可能だが、レイアウト的には余地は僅か。

・**「田町校舎お別れ会」**について討議(別項記載。イベント委員会資料参照)

・母校より相談のあった**「校旗」**について**意見交換**実施。

→基本的には、**芝浦工業会の特別会計にて費用手配し、「卒業生一同」の形で寄贈**する。

4/25時点で、母校の正式な校章が決まっていないため、大学とも協議し、早期に校章デザインを確定させ、その後、「校旗」を作製していく。

(遅くとも2027年4月の新校舎での入学式、始業式に間に合わせたいし、できれば、2027年3月の卒業式、終業式までには作りたい)

・次回日程確認→次回打合せは6/20(土)15:00に実施予定。

3. 「田町校舎お別れ会」【概要】

(1) イベントの実施に関しては、「**主催: 母校と芝浦工業会**」「**共催: PTA**」として、

教育後援会ならびに近隣地区(芝浦3, 4丁目)を来賓としてご招待する形を想定。

(2) 卒業生のほか、在校生、在校生のご父兄、近隣在住者などがイベントに参加する形となる。

(* **イベント参加希望者は、事前エントリーを募る**。(当日参加も可能とする)

(* 現時点では、当日参加者は300人を想定。事前エントリーが多い場合は、記念式典の会場を含め、修正検討していく。

(3) イベント実施に向け、**準備会を構成**する。芝浦工業会、母校の先生に加え、在校生も構成対象の候補。

(* 現時点で、母校先生方の当日参加は20人程度を想定。

(在校生については、母校側と協議して参加者を募る)

- (4) **芝浦工業会側は、イベント委員会を運営主体として、協力可能者を募って準備していく形を想定。**

【芝浦工業会側「田町校舎お別れ会」対応組織（案）】

全体まとめ（母校移転プロジェクト）、運営主体（イベント委員会）

(*) スタッフとして、各委員会からの参画、若手卒業生の協力（どのように取り込むか）、在校生との連携（母校先生方との連携）を考えたい。

(*) **2026年3月卒業生4名（+2025年3月卒業生2名）をメンバーとして受入れ済み。**

- (5) **「田町校舎お別れ会」の運営費用**は、2024～2026年度の母校移転寄付金を含め、**特別会計からの支出を前提**とする。（記念品作成費用など。スタッフの交通費の取扱いは別途協議）

- (6) **「田町校舎お別れ会」の当日スケジュール**（現時点想定）は、**下記の通り**。（前日準備がある想定）

【午前中】会場設営、準備

12:30～ 受付開始（1号館 1階ロビー）

13:00 記念式典（校長挨拶ほか）＜3号館大講義室 or 体育館＞

(*) 卒業生企画等を予定。

14:00 すぎ 自由散策（見学可能エリアを事前設定）

15:30 閉会イベント（記念写真ほか）

16:00 イベント終了

(★) イベントの詳細に関しては、イベント委員会を中心に検討していく。

(*) 「お別れ会」終了後の片づけ方法については、母校側と要相談。（12/14 3学期始業式）

4. 「田町校舎お別れ会」までの概略スケジュールについて

- (1) 検討スケジュール（実施分を含む）

2025年11月29日：「田町校舎お別れ会」について、幹事会報告

2025年12月13日：プロジェクト会議（母校先生、芝浦工業会）にてイベント内容協議

(⇒ イベント開催日の前倒し検討が必要：2027年3月⇒2026年12月)

2026年 1月 : 企画会議にて報告、協議

2026年 1月 : 会報にて 2026年12月に「田町校舎お別れ会」実施を記載

2026年 2月28日：プロジェクト会議にて「田町校舎お別れ会」方向性報告、協議

2026年 4月24日：プロジェクト会議にて「田町校舎お別れ会」の概略内容協議（上述）

2026年 5月 : 幹事会にて「田町校舎お別れ会」の概要報告、審議（大枠確定）

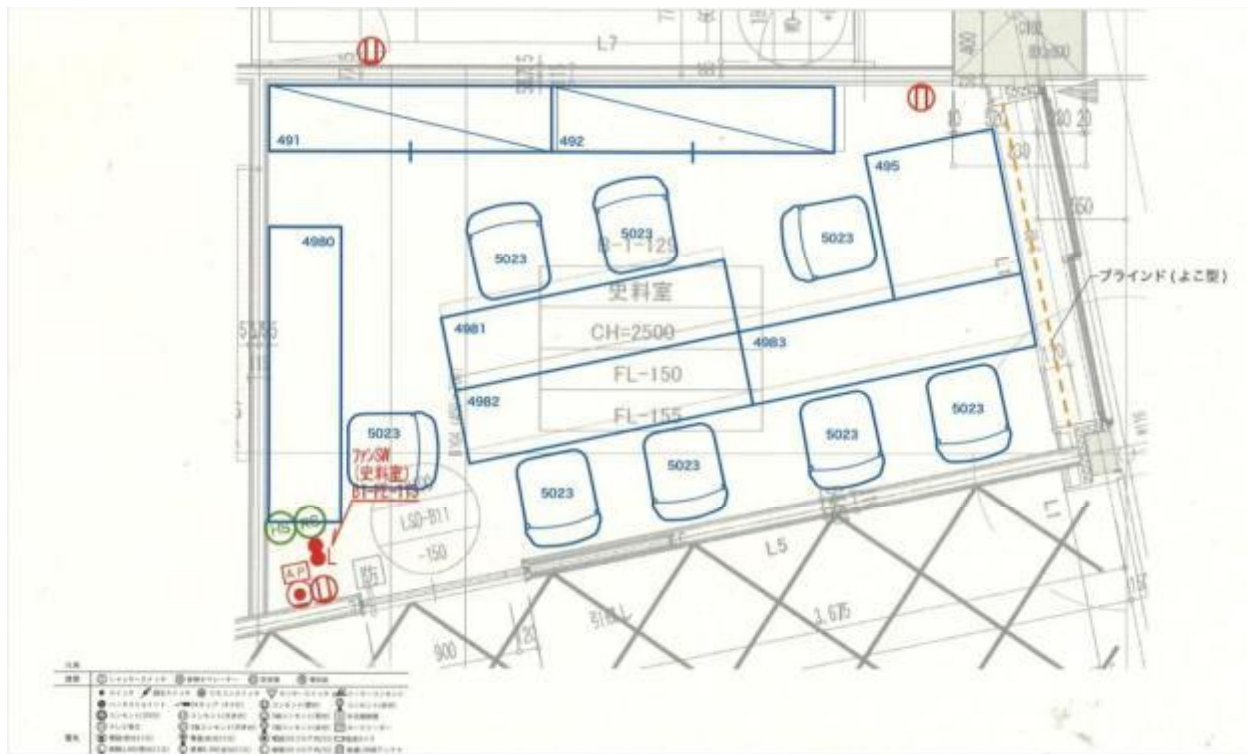
2026年 6月下旬 : 会報（夏号）にて、「田町校舎お別れ会」の概要記事掲載（予定）

2026年12月12日：「田町校舎お別れ会」開催（予定）

5. 新校舎建設状況（同一写真を芝浦工業会ホームページ、Facebook に掲載済）



（新校舎建設状況＜2026年4月末＞）



（新校舎「史料室」レイアウト）

以上

(2026 年度 夏号原稿)

母校移転プロジェクトの進捗報告

母校移転プロジェクト
プロジェクトマネージャー 山田佳樹 (S55 電気科)

母校の東京科学大学メインキャンパスである大岡山キャンパスに建設される新校舎への移転と授業開始まで、1 年を切り、母校では、田町校舎での最後の 1 年の授業が行われています。さらに授業と並行して予定されている 2027 年 4 月の移転・開校に向けた準備が、大工程表に沿って、急ピッチで進められています。

母校移転先の大岡山キャンパスでは、新校舎の外観はほぼ出来上がり、屋内対応も進められています。

また、母校では、この 2 年の間、在校生を中心に進められてきました、大学基金を用いた「附属高校什器アップサイクルプロジェクト」について、最後の 1 年のワークショップを検討中です。(成果物の一部は、新校舎でも活用予定です)

芝浦工業会では、卒業生・OB 教員の皆様に母校移転に伴う寄付金を募る活動を行っており、2024 年度 (836,500 円)、2025 年度 (553,000 円) と多大なご寄付をいただいております。この場を借りて感謝申し上げます。移転前の最終年度の 2026 年度も皆様からの寄付を募りますので、ご協力よろしくお願ひします。

皆様から頂戴しました寄付金は、上記のプロジェクト活動ならびに今後の母校移転に向けた諸活動にも活用していきます。

卒業生の皆様のご支援・ご協力を引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

プロジェクトでは、移転前のイベントとして、2026 年 12 月 12 日 (土) の午後に「田町校舎お別れ会」を開催すべく、芝浦工業会のイベント委員会を中心に、母校の先生方や、若手卒業生も加え、企画検討と準備を進めています。

(イベントの概要や、新校舎の建設状況などは、芝浦工業会のホームページでも適宜情報を開示しています)

いくつかの卒業クラスからは、12 月のイベントに合わせて久しぶりにクラス会を開催する、との嬉しい情報もいただいております。9 月に予定されている文化祭 (蒼陵祭) も含め、田町校舎に卒業生が入れる最後の機会になります。田町駅周辺も再開発が進んでいますので、是非、旧友とお誘い合わせの上、母校を訪れていただけると幸いです。

1. 母校でのプロジェクト実施状況 (在校生によるアップサイクルプロジェクトでの成果物の一部)



(丸テーブル、椅子)



(収納付き椅子)

2. 新校舎関連情報（建設現場での工事進捗）




（新校舎建設現場：2026年4月末時点）



（新校舎模型〈全景〉）

以上

田町校舎お別れ会(案)

- 参加: 約 300 名  要検討(式典: 事前登録+展示・校内見学: 当日枠)
- 会場: 第一講義室(約 200 席)+会議室サテライト or 体育館
- 開催: 約 3 時間
- 12 月(寒い) → 屋内中心+短時間ツアー

12:30 受付開始 (本館北〜第一講義室 or 体育館)

受付を分ける: 来賓、在校生、卒業生、保護者、地域
パンフレット/校歌印刷等
入口: 移転カウンター、写真展示、メッセージボード

12:55 第一講義室 or 体育館への参集呼びかけ/誘導/着席目標 BGM:校歌等

13:00 開会 (司会挨拶)

13:05 校舎スライド上映(10分)

昔の校舎(蔵前-田町-新校舎) 行事 校庭 文化祭

13:15 主催挨拶

校長挨拶 5分
同窓会会長挨拶 5分
来賓紹介 5分

13:30 卒業生特別企画(トーク&ミニライブ)

時間 35~40分

- ① 卒業生として思い出トーク(15分)/田町校舎への思い(5分)
- ② ミニ漫才 10~15分
- ③ 在校生/参加者との掛け合い(質問) 5分

14:10 校歌斉唱(旧校舎最後) ピアノ BMG 等

14:20 自由交流タイム(時間 70分)

会議室/講堂で展示(蔵前/田町校舎/新校舎)、写真、交流、自由時間、

14:20 校舎ミニツアー開始 (◎フリーで参加者回ることと並列)

20分ツアー ① 校門 ② 校庭(記念碑) ③ 廊下 ④ 教室 ⑤ 写真
ツアー回数 14:20 14:50 2回 1回 20-30人程度。希望者だけ参加。

◎ フリーで参加者回れるようにガイドパンフ/案内板・写真スポット等設置

15:30 クロージング

校舎お別れチャイム (音響で学校チャイムを流す/現在も使用中)

全員 ありがとう田町校舎 拍手

記念撮影 (全員/校舎を背景に)

16:00 閉会 (司会挨拶) / 全体時間 約3時間30分

以上

記念品の配布: 帰る時に配布 (在校生には学校の HR 等で別途配布)

クローク: 手荷物等の扱い 預からない各自保管・スペース確保

- 受付導線図、スタッフ配置、混雑時アナウンス、校内立入制限、写真撮影 SNS 制限注意、雨天時運営、高齢 OB 配慮、緊急時救護/手当、地震・火事

“さくらだモンスター—「田町校舎お別れ会」ご出演のお願い(相談・打合せメモ)

日時: 4/9(木) 13:05～13:30 電話 さくらだモンスターしょっぴー/小泉様 H21 卒
芝浦工業会イベント委員大石 S44 卒(記)

イベント名: 田町校舎お別れ会(ありがとう田町)

主催: 東京科学大学附属科学技術高等学校および同窓会

共催: PTA

1. 出演者

お笑いコンビ「さくらだモンスター」

2. 出演日時

2026年4月9日(土)

出演予定時間: 13時30分～14時10分(約30～40分)

3. 会場

東京科学大学附属科学技術高等学校 講堂 or 体育館?(予定)

講堂の200名を超える場合は、会議室/視聴覚室等サテライト

4. 出演内容

- ・卒業生としての思い出トーク(一人で語るか or 司会/インタビュー)
- ・ミニ漫才
- ・在校生との掛け合いトーク

5. 出演料

110,000円(税込)

※交通費: 出演料に含む

6. 支払方法(財務委員会と相談)

イベント終了後現地 or 指定口座へ銀行振込

7. 写真・動画・SNS等の取扱い

- ・写真撮影: 可(学校・同窓会広報用途含む)
- ・動画撮影: 原則不可
- ・記録用撮影: 学校記録目的に限り可

・SNS掲載: 写真のみ可(動画不可)

※詳細は事務所の方針に従い要調整

8. 控室・設備(学校の設備なので要確認)

控室1室(着替え及び荷物置き場)

マイク2本(漫才用) センター1本の場合 + 手持ちマイク(ワイヤレス・マイク)

音響設備

9. その他

- 1) 参加対象者 在校生、卒業生、保護者、先生、地域住民
- 2) 人数(予定) 300人 [募集方法・策定中 事前予約 and/or 当日]
- 3) 宣伝活動/告知ポスターの写真 =>使用する写真・事務所に相談し提供
7/初の会報には、卒業生企画(トーク・ミニ漫才)とし、さくらだモンスター名前無し。
文化祭/Facebook等にて公表
- 4) 契約書等について 事務所に話は通しているが、卒業生として参加するので不要、
確認書的なもので良い。
- 5) 本件・打合せ内容は、4/25 移転PJ/幹事会/学校の承認を得た上で最終決定
- 6) 出演条件等で、必要な場合は、別途協議する。

以上

-----Original Message----- (3/6/2026 依頼の概要)

> 本企画は単なる漫才ステージではなく、

> 「母校を語る卒業生表現者—未来へつなぐメッセージ」

> という位置づけでのご登壇を想定しております。

>

> 創立140周年「田町校舎お別れ会」(ありがとう田町)

> 日時: 12月12日(土) 開会13:00～閉会16:00

> 場所: 田町校舎 講堂または体育館

> 13:00～式典の後 13:30頃から

> 【構成案(30～40分)】

> ・卒業生としての思い出トーク(約15分)

> ・田町校舎への想い(約5分)

> ・ミニ漫才(10～15分)

> ・在校生との掛け合い(約5分) >

> 在学時代のエピソードや、自由な校風が現在の活動にどのように影響しているかなど、

> 後輩たちにとって大きな励みとなるお話をいただけましたら幸いです。

2026年5月30日

総務委員会 卜部

1年・2年生の田町校舎での集合写真撮影の提案について

1. 提案事項

文化祭での屋上公開を行っているが、在校生は参加対象外としている。これは、3年生のときに卒業アルバム用の就業写真の撮影があり、クラスで希望すれば屋上での撮影が可能であるため、これを理由にお断りしてきた経緯がある。また、在校生を対象に広げると、参加者が殺到し、1回の人数制限のため、卒業生が参加できなくなってしまうことが懸念される。

しかし、今回は文化祭での屋上公開は最後の機会となり、1年・2年生は卒業アルバムの写真撮影がないことから、屋上に上がる機会が喪失してしまう。

このため、1年・2年生を対象に、田町校舎での記念撮影をする機会を設け、田町校舎での思い出を残せるようにするとともに、文化祭での屋上公開は従来通り、在校生は参加できない形を取りたい。

以上より、母校移転プロジェクト活動の一環として、田町校舎での1年・2年生のクラス集合写真の撮影を行い、全員に写真を配布する費用を芝浦工業会の母校移転のための寄付金の中から計上することについて提案する。

2. 予算

323,400円（財源：特別会計 母校移転寄付金）

3. 具体的な進め方

- ・撮影は、学校側の都合の良い日に行う。（文化祭の日には行わない）
- ・撮影は、卒業アルバムの記念写真撮影等で学校が利用しているプロのカメラマンにお願いすることとする。
- ・カメラマン、写真店との契約手続きは学校側にて行うこととし、支払いは芝浦工業会にて行う。

以 上

見積書

発行日：2026年4月30日

東京科学大学附属科学技術高等学校

横山先生

川口写真

〒111-0034 東京都台東区雷門 1-3-5

03-3844-2967

担当川口哲朗

平素より大変お世話になっております。

下記の通りお見積り申し上げます。

お見積り内容

品目一覧

品目	数量	単価	金額	備考
2Lプリント (集合写真)	420枚	700円	294,000円	10クラス分 (生徒40名+教員2名×10)
下余白文字入れ			0円	文字案 2026年○月○日 校舎移転記念 東京科学大学附属科学技術高等学校
デジタルデータ 提供			0円	提供方法： 全データを1枚のCDにコピーして納品

小計

294,000円 (税別)

備考

- 撮影場所は各クラス希望の場所とします。
- 撮影日の設定は1日としてカメラマン2名で撮影にお伺いいたします。
- 雨天時は延期としてキャンセル料金はいただきません。
- 撮影当日の欠席による枚数の減少では1枚単価の変更はいたしません
- 欠席者の合成が必要な場合は別料金となります。
- 上記金額はすべて税別表記です。

1. 一般会計

科目	予算金額	決算金額	差異 (予算-決算)	備考
会費	1,842,000	1,844,000	-2,000	
2025年度会費(751名)	1,502,000	1,506,000	-4,000	実績753件
2025年度会費(新卒予定170名×2,000)	340,000	338,000	2,000	実績169名
入会金	119,000	118,300	700	
2025年度入会金(170名×700)	119,000	118,300	700	実績169名
懇親会費	240,000	354,000	-114,000	
総会懇親会費	140,000	264,000	-124,000	予算@¥4,000=30名、実績@¥4,000=66名
学校・PTA交歓会費	100,000	90,000	10,000	予算@¥5,000=20名、実績@¥5,000=18名
雑収入	100	25,164	-25,064	
預貯金利子	100	25,164	-25,064	ゆうちょ銀行、三菱UFJ銀行
振替収入	300,000	300,000	0	特別会計から2025年度振込による通常寄付金の50%
収入小計	2,501,100	2,641,464	-140,364	
前期繰越金	3,100,000	3,109,386	-9,386	2024年度「次期繰越金」3,109,386円
収入合計	5,601,100	5,750,850	-149,750	
支 出				
委員会活動費	3,422,000	3,219,580	202,420	
総務委員会費	923,000	637,862	285,138	
通信費	40,000	23,375	16,625	zoom年間契約=¥23,375
事務用品費	5,000	4,390	610	
卒業記念品代	318,000	298,250	19,750	印鑑セット@¥1,650×181名(2026年3月卒業生)
活動費(含む企画会議費)	50,000	4,900	45,100	(*)PJ費用は特別会計で処理
蒼陵祭表彰費	15,000	15,000	0	クオカード¥10,000×1、¥5,000×1
在校生成績優秀者表彰費用	150,000	116,980	33,020	在校生表彰関連
学校協力費(活動補助)	150,000	123,697	26,303	課題研究支援
諸費用	10,000	0	10,000	費用発生なし
クラス会補助制度	150,000	27,000	123,000	実績4件
母校公開関連費用	35,000	24,270	10,730	蒼陵祭時屋上公開・課題研究評価交通費ほか
広報委員会費	2,250,000	2,299,117	-49,117	
会報印刷費	850,000	623,700	226,300	55号7500部、56号3300部
会報発送費	1,400,000	1,675,417	-275,417	55号6707通、56号2514通
データ管理委員会費	100,000	116,500	-16,500	
ドメイン名他の年間管理費	5,500	5,500	0	「shibaura.gr.jp」年間使用料
サーバー等年間契約料	24,000	86,230	-62,230	芝浦工業会サーバー(2024年度)請求を25処理。25~27年度
事務用品費	23,500	0	23,500	費用発生なし
活動費	47,000	24,770	22,230	会員データ入力・更新ほか
周辺機器・ソフトウェア購入費	0	0	0	
財務委員会費	79,000	77,850	1,150	
事務用品費	3,000	0	3,000	事務用品購入無し
活動費	60,000	54,640	5,360	財務委員会、会費納入集計、伝票作成・入力、監査対応、外注化検討ほか
会費受払通知票費用	16,000	23,210	-7,210	会費振込通知票費用
イベント委員会費	70,000	88,251	-18,251	
蒼陵祭時懇親会・会場費	0	0	0	費用発生無し(2025年度は総会後の懇親会実施)
蒼陵祭時懇親会・諸費用	0	0	0	費用発生無し
活動費	40,000	76,791	-36,791	蒼陵祭展示準備ほか、散策ツアー保険料ほか
総会講師謝礼	30,000	11,460	18,540	総会講演お礼(10,000円)、演者交通費(1,460円)
運営費	543,000	592,831	-49,831	
総会費用	210,000	300,000	-90,000	
総会懇親会費用	200,000	300,000	-100,000	総会後の懇親会参加者増
総会雑費	10,000	0	10,000	費用発生なし
振込手数料	153,000	162,386	-9,386	
口座間・業者振込手数料	3,000	9,050	-6,050	
会費徴収振込手数料	150,000	153,336	-3,336	ゆうちょ銀行 + (株)サラト分(2025年度から)
交歓会等費用	180,000	130,445	49,555	
交歓会費用(学校・PTA)	150,000	100,445	49,555	2/28 交歓会会場費
幹事会終了後懇親会費用	30,000	30,000	0	1回につき10,000円補助
支出小計	3,965,000	3,812,411	152,589	
当期収支差額(収入小計-支出小計)	-1,463,900	-1,170,947	-292,953	
特別準備金	1,500,000	0	1,500,000	
予備費	136,100	0	136,100	
次期繰越金		1,938,439		
支出合計	5,601,100	5,750,850	-149,750	

2. 特別会計

科目	予算金額	決算金額	差異 (予算-決算)	備考
取 入				
前期繰越金	12,500,000	13,025,177	-525,177	2024年度「次期繰越金」13,025,177円
寄付金(通常)	0	600,750	-600,750	2025年度(寄付金合計)204件、24年度244件、23年度=180件
寄付金(移転)	0	553,000	-553,000	2024年度から設定(件数は通常と移転の合計で管理)
合計	12,500,000	14,178,927	-1,678,927	
支 出				
振替支出	300,000	300,000	140,500	一般会計へ。特別会計から2025年度振込による通常寄付金の50%
母校移転PJ費用	160,000	170,256	-10,256	活動費補助。
会費納入PJ費用	48,000	44,680		活動費補助。振込手数料(1,540円含む)
次期繰越金	11,992,000	13,663,991	-1,671,991	
合計	12,500,000	14,178,927	-1,678,927	

資 産	内 訳
現金	180,070
小口現金	180,070
普通預金	14,516,212
ゆうちょ銀行	9,168,077
三菱UFJ銀行	5,348,135
サラトSMBC 管理口座(未収金) (*4/28 ゆうちょ口座に振替済)	906,148
合計	15,602,430
次期繰越金	15,602,430
一般会計	1,938,439
特別会計	13,663,991
合計	15,602,430

2025年度決算の収支について、適正であることを認めます。

2026年5月16日

芝浦工業会 監査役 玉真 正美
監査役 宇口 俊雄



監査の対象諸表・通帳

- 2025年度 一般会計収支報告
- 2025年度 特別会計収支報告
- 2025年度末(2026-3-31) 資産及び内訳報告
- 上記(1~3項)に関する残高試算表・勘定元帳・小口現金出納帳・諸伝票・証憑
- 預貯金通帳
 - 芝浦工業会 郵便貯金総合通帳(伊藤)
 - 芝浦工業会 三菱UFJ銀行普通預金通帳(田中)

2025年度決算につき、上記のとおり報告します。

2026年5月30日

芝浦工業会 会 長 伊藤 博
財務委員長 山田 佳樹

1. 一般会計

科目	2024年度 決算金額	2025年度 決算金額	差異 (2024-2025)	備考
会費	1,740,000	1,844,000	-104,000	
2025年度会費(751名)	1,424,000	1,506,000	-82,000	2025年度=753件、2024年度=712件、2023年度=750件
2025年度会費(新卒予定170名×2,000)	316,000	338,000	-22,000	2026年3月卒業生=169名、25年3月=158、24年3月=186
入会金	110,600	118,300	-7,700	
2025年度入会金(170名×700)	110,600	118,300	-7,700	2026年3月卒業生=169名、25年3月=158、24年3月=186
懇親会費	304,000	354,000	-50,000	
総会懇親会費	204,000	264,000	-60,000	2025年度: 予算@¥4,000=30名、実績@¥4,000=66名
学校・PTA交歓会費	100,000	90,000	10,000	2025年度: 予算@¥5,000=20名、実績@¥5,000=18名
雑収入	3,805	25,164	-21,359	
預貯金利息	3,805	25,164	-21,359	ゆうちょ銀行、三菱UFJ銀行
振替収入	259,500	300,000	-40,500	特別会計から2025年度振込による通常寄付金の50%
収入小計	2,417,905	2,641,464	-223,559	
前期繰越金	3,840,282	3,109,386	730,896	2024年度「次期繰越金」3,109,386円
収入合計	6,258,187	5,750,850	507,337	
支 出				
委員会活動費	2,881,149	3,219,580	-338,431	
総務委員会費	489,665	637,862	-148,197	
通信費	23,375	23,375	0	zoom年間契約=¥23,375
事務用品費	5,720	4,390	1,330	
卒業記念品代	268,710	298,250	-29,540	印鑑セット@¥1,650×181名(2026年3月卒業生)
活動費(含む企画会議費)	29,060	4,900	24,160	(*)2024年度は会費納入PJ費用活動費を含む
蒼陵祭表彰費	15,000	15,000	0	クオカード¥10,000×1、¥5,000×1
在校生成績優秀者表彰費用	0	116,980	-116,980	在校生表彰関連(2024年度から翌年度処理に変更)
学校協力費(活動補助)	113,770	123,697	-9,927	課題研究支援
諸費用	0	0	0	費用発生なし
クラス会補助制度	13,000	27,000	-14,000	2024年度(実績2件)、2025年度(実績4件)
母校公開関連費用	21,030	24,270	-3,240	蒼陵祭時屋上公開・課題研究評価交通費ほか
広報委員会費	1,728,029	2,299,117	-571,088	
会報印刷費	755,460	623,700	131,760	53号7000部、54号3000部、55号7500部、56号3300部
会報発送費	972,569	1,675,417	-702,848	53号6613通、54号2199通、55号6707通、56号2514通
データ管理委員会費	287,800	116,500	171,300	
ドメイン名他の年間管理費	5,500	5,500	0	「shibaura.gr.jp」年間使用料
サーバー等年間契約料	0	86,230	-86,230	芝浦工業会サーバー(2024年度)請求を'25処理。25~27年度
事務用品費	0	0	0	費用発生なし
活動費	36,120	24,770	11,350	会員データ入力・更新ほか
周辺機器・ソフトウェア購入費	246,180	0	246,180	2024年度: 新規PC、高速レーザープリンタ名簿用ソフトウェア購入
財務委員会費	92,816	77,850	14,966	
事務用品費	4,946	0	4,946	2025年度: 事務用品購入無し
活動費	71,590	54,640	16,950	財務委員会、会費納入集計、伝票作成・入力、監査対応、外注化検討ほか
会費受払通知票費用	16,280	23,210	-6,930	会費振込通知票費用
イベント委員会費	282,839	88,251	194,588	
弟燕祭時懇親会・会場費	237,705	0	237,705	(*)2025年度は総会後の懇親会実施
弟燕祭時懇親会・諸費用	0	0	0	費用発生無し
活動費	45,134	76,791	-31,657	蒼陵祭展示準備ほか、散策ツアー保険料ほか
総会講師謝礼	0	11,460	-11,460	2025年度: 総会講演お礼(10,000円)、演者交通費(1,460円)
運営費	267,652	592,831	-325,179	
総会費用	0	300,000	-300,000	2025年度: 総会後の懇親会参加者増
総会懇親会費用	0	0	0	費用発生なし
振込手数料	130,837	162,386	-31,549	
口座間・業者振込手数料	6,930	9,050	-2,120	
会費徴収振込手数料	123,907	153,336	-29,429	ゆうちょ銀行 + ㈱サラト分(2025年度から)
交歓会等費用	136,815	130,445	6,370	
交歓会費用(学校・PTA)	106,815	100,445	6,370	交歓会会場費
幹事会終了後懇親会費用	30,000	30,000	0	1回に付き10,000円補助
支出小計	3,148,801	3,812,411	-663,610	
当期収支差額(収入小計-支出小計)	-730,896	-1,170,947	440,051	
特別準備金	0	0	0	
予備費	0	0	0	
次期繰越金	3,109,386	1,938,439		
支出合計	6,258,187	5,750,850	507,337	

2. 特別会計

科目	2024年度 決算金額	2025年度 決算金額	差異 (2024-2025)	備考
収 入				
前期繰越金	11,914,597	13,025,177	-1,110,580	
寄付金(通常)	535,370	600,750	-65,380	2025年度(寄付金合計)204件、24年度244件、23年度=180件
寄付金(移転)	836,500	553,000	283,500	2024年度から設定(件数は通常と移転の合計で管理)
合計	13,286,467	14,178,927	-892,460	
支 出				
振替支出	259,500	300,000	-40,500	一般会計へ。特別会計から2025年度振込による通常寄付金の50%
母校移転PJ費用	1,790	170,256	-168,466	活動費補助。
会費納入PJ費用	0	44,680	-44,680	2025年度: 活動費補助。振込手数料(1,540円含む)
次期繰越金	13,025,177	13,663,991	-638,814	
合計	13,286,467	14,178,927	-892,460	

資 産		内 訳	
現金	180,070	次期繰越金	15,602,430
小口現金	180,070	一般会計	1,938,439
普通預金	14,516,212	特別会計	13,663,991
ゆうちょ銀行	9,168,077		
三菱UFJ銀行	5,348,135		
サラトSMBC管理口座(未収金)	906,148		
(*)4/28 ゆうちょ口座に振替済			
合計	15,602,430	合計	15,602,430

【参考】2025-3-31時点の資産及び内訳

資 産		内 訳	
現金	253,109	次期繰越金	16,134,563
小口現金	253,109	一般会計	3,109,386
普通預金	15,881,454	特別会計	13,025,177
ゆうちょ銀行	12,376,912		
三菱UFJ銀行	3,504,542		
合計	16,134,563	合計	16,134,563

2025 年度決算書の説明

1. 「はじめに」

今年度は、ほぼ期初計画（予算案）に近い形で、収入、支出ともに推移しました。

一般会計は今年度から(株)サルトによる会費・懇親会費のコンビニ振込代行を開始したこともあり、会費納入全体の約 6 割がコンビニ振込に移行し、卒業生の利便性の向上が図られたものと考えられます。結果、会費収入は期初計画を確保しました。

各委員会や母校の活動も活発に行われましたが、**クラス会補助支出は未達**となりました。

各委員会で支出については、多少の予算額との増減はあったものの、支出削減が図られた結果、**期末収支は期初計画のマイナス額(約 146 万円)から削減され、約 117 万円となりました。**

特別会計については、寄付金は前年度に引き続き、移転寄付金と通常寄付金と二つでの受付としました。母校移転を含めた寄付金収入は期初想定範囲となり、**特別会計から一般会計への振替額は予算通りの金額（30 万円）を確保できました。**

2. 決算結果と考察

◆ 一般会計

◇ 収入

- ・新卒者を除いた**会費納入件数は 753 件**となり、コンビニ振込導入もあり、**会費納入数は下げ止まりの傾向**となりました。
- ・総会後の懇親会会費(参加者)は、予算(30 名)に対し 66 名と大幅増となりました。当日開催した卒業生講演の同級生が参加増に寄与したものと考えられます。
- ・振替収入は、通常寄付金が予算同等レベルとなり、予算額の 30 万円を確保しました。

◇ 支出

- ・**総務委員会**は、クラス会補助制度の活用が 4 件（27,000 円）と、昨年度（2 件）よりは増えたものの、予算設定金額（150,000 円）までは未達となりました。その他は、**母校の年間スケジュールに沿った行事対応を進めました。**「クラス会補助制度」はまだ利用が少なく、住所不明者の発掘・会費納入増という当初目論見から考えると残念な結果であり、引き続きの周知を図るべきと考えます。
 - ・**広報委員会**は、(株)サルトによる**会報発送業務委託の初年度**となり、各種フォーマット作成費用が増加しました。会報発送時のフォーマットがほぼ固まったことから 2026 年度以降支出額は安定するものと考えている。
 - ・**データ管理委員会**は、先方都合による「サーバー等年間契約料」の支払い増（2024～2026 年度の支払い実施）があったものの、他の費用支出が削減され、予算額の超過を抑制しました。2026 年 3 月以降は、費用抑制の向け、財務委員会と共同で「**ゆうちょダイレクト**」の活用を開始しました。
 - ・**財務委員会**は、ほぼ予算通りの執行を行いました。会費等の郵便振込手数料削減に向け、2026 年 3 月以降、データ管理委員会と共同で「ゆうちょダイレクト」の活用を開始しました。**期中、財務作業の外注化検討を行ったものの、一時ペンディングとしました。**
 - ・**イベント委員会**は、**母校移転を見据え、蒼陵祭での展示物の拡充を図るなど積極的な活動を進めました。**
 - ・総会後の懇親会では、想定（30 名）を大きく上回る参加者（66 名）となりました。
- ◇ 年間収支：上記収入支出の結果、マイナス約 117 万円となり予算(マイナス 146 万円)からは赤字幅が抑制されました。

- ◇ **次期繰越金**：年間収支のマイナスを加味すると、**約 193 万円**となりました。従来の次期繰越金レベル（約 300 万円）からの対比では、次期繰越金の減少となり、2027 年 4 月の母校移転に向けた芝浦工業会の 2026 年度の諸活動を踏まえつつ、推移を見ていきたいと考えます。
(2026 年度の予算では、2025 年度の次期繰越金は 310 万円を想定しており、必要に応じて財務状況の改善に向けた措置を検討したい)

◆ **特別会計**

- ◇ 収入：**寄付金**総件数は 204 件、金額にして総額約 115 万円と 2024 年度からは減少したものの、**100 万円超を維持しました**。2 年間実施してきた移転寄付金は、2026 年度も継続を予定しています。
- ◇ 支出：一般会計への振替は、振込による通常寄付金の合計額 600,750 円の 50% 相当の 30 万円を振替実施しました。また母校移転プロジェクト、会費納入促進プロジェクトの活動への支出が計上されています。
- ◇ 繰越金：寄付金増もあり、1,366 万円と前年度（1,303 万円）から増額となりました。2026 年度は、母校移転に向けた「田町校舎お別れ会」などの特別会計からの支出が予想されており、2026 年度の推移を踏まえ、今後の特別会計の在り方を検討していくべきと考えます。

◆ 2026-3-31 現在の資産及び内訳

以上の決算の結果、2026-3-31 時点の資産総額は約 1,560 万円となり、内訳は総て次期繰越金で、一般会計分が約 193 万円、特別会計分が、約 1,366 万円となっています。

3. 「おわりに」

2025 年度は、会費納入増に向けたコンビニ振込の開始により、会員の利便性向上という活動を進めることができました。今後の会費収入増に向けた取組みの継続を進めつつ、2026 年度は、母校移転に向けた芝浦工業会としての活動を実施することにより、**芝浦工業会の認知度を上げていくことが期待されます。**

引続きクラス会補助制度の周知強化や蒼陵祭での催事などを通じて、**会費納入の啓蒙**を続ける一方で、住所不明者の掘り起こし等の課題への対応も望まれます。

そのうえで、継続的な経費の効率的な使用にも努める事が肝要と考えられます。

また、母校移転に関連し、母校との連携を着実に進めることを念頭に、**特別会計の取扱いについても、継続して検討する必要があると考えています。**

2027 年 4 月からの新校舎での授業開始に向け、芝浦工業会としても新たな活動が望まれていると考えています。

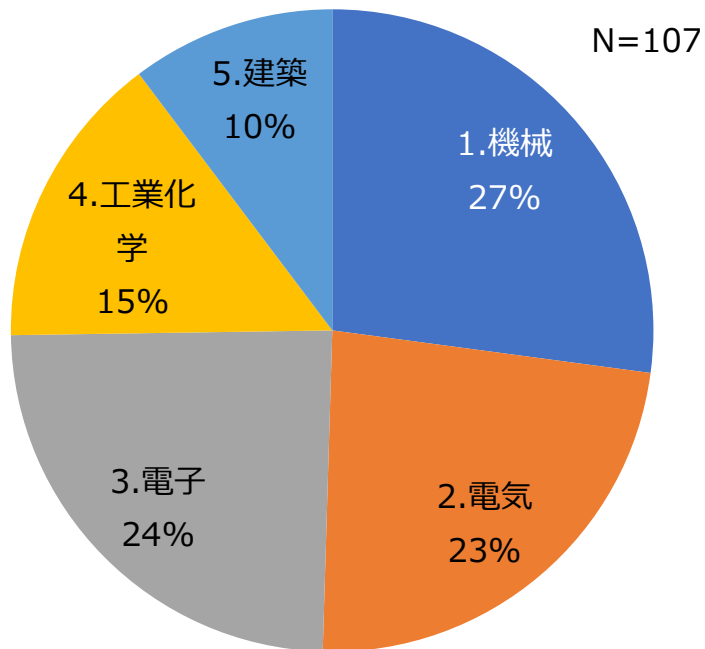
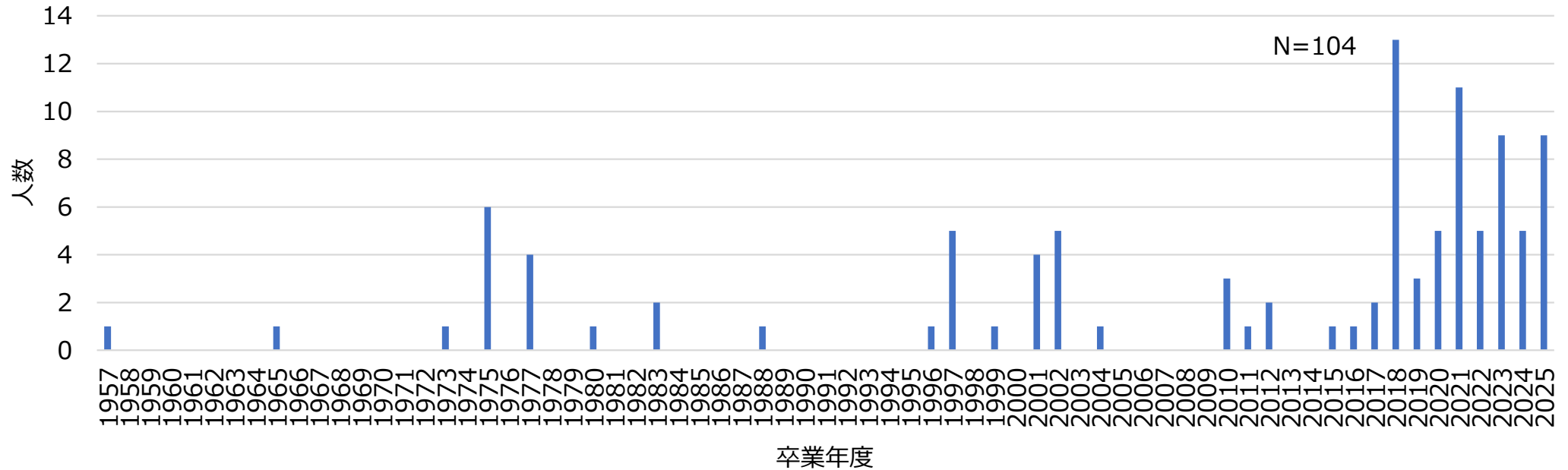
以上

2025.10.12-13母校屋上公開 アンケート結果

**2026年5月30日
総務委員会**

2025.10.11-12 母校屋上公開アンケート結果

アンケート回答者内訳

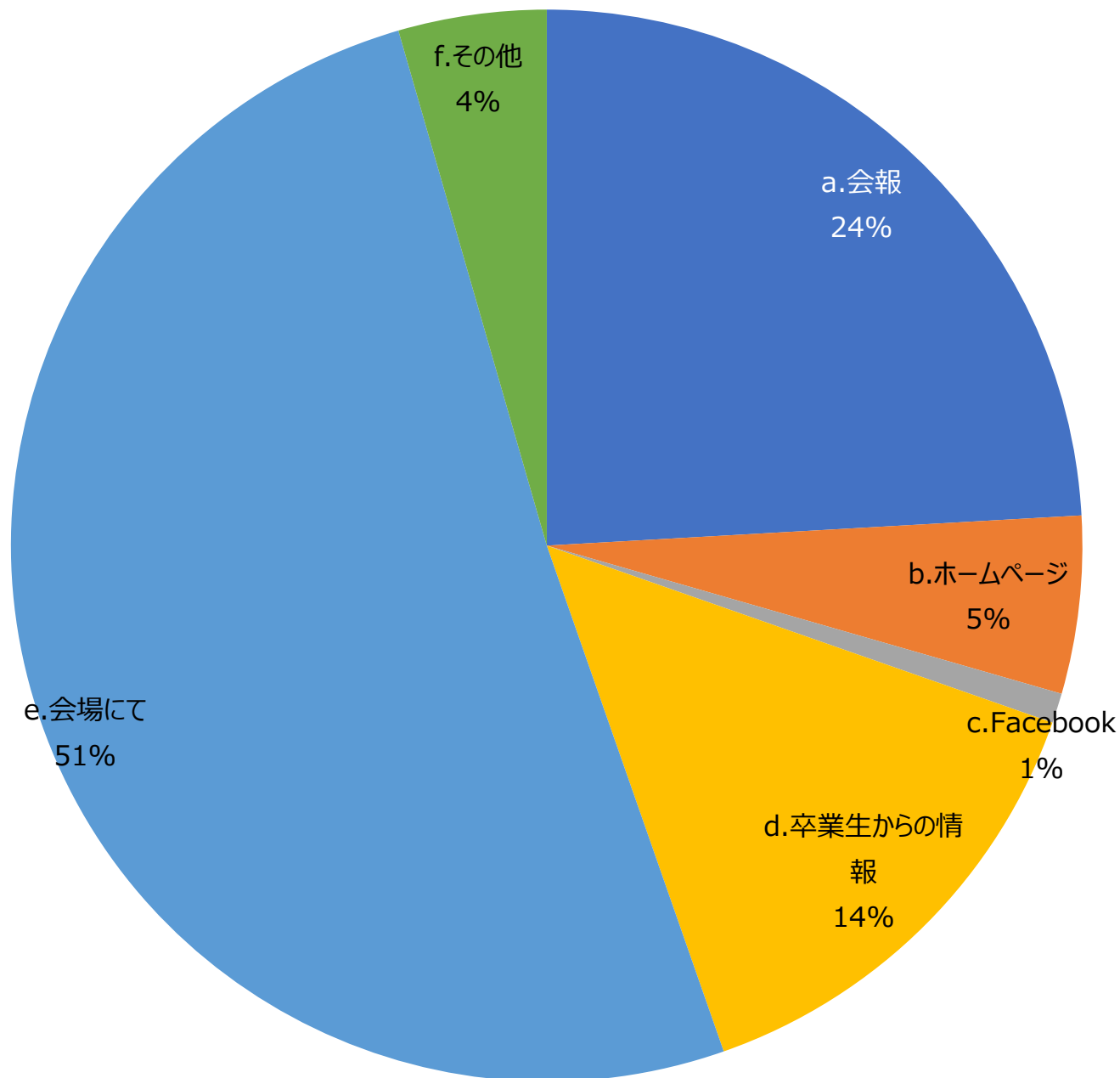


- 昨年の屋上公開同様、卒業して間もない年代の参加者が多かった。
- 工業化学科、建築科（旧学科名）の参加者の割合がやや低かった。

学科別参加人数（学科名は旧名称で記載）

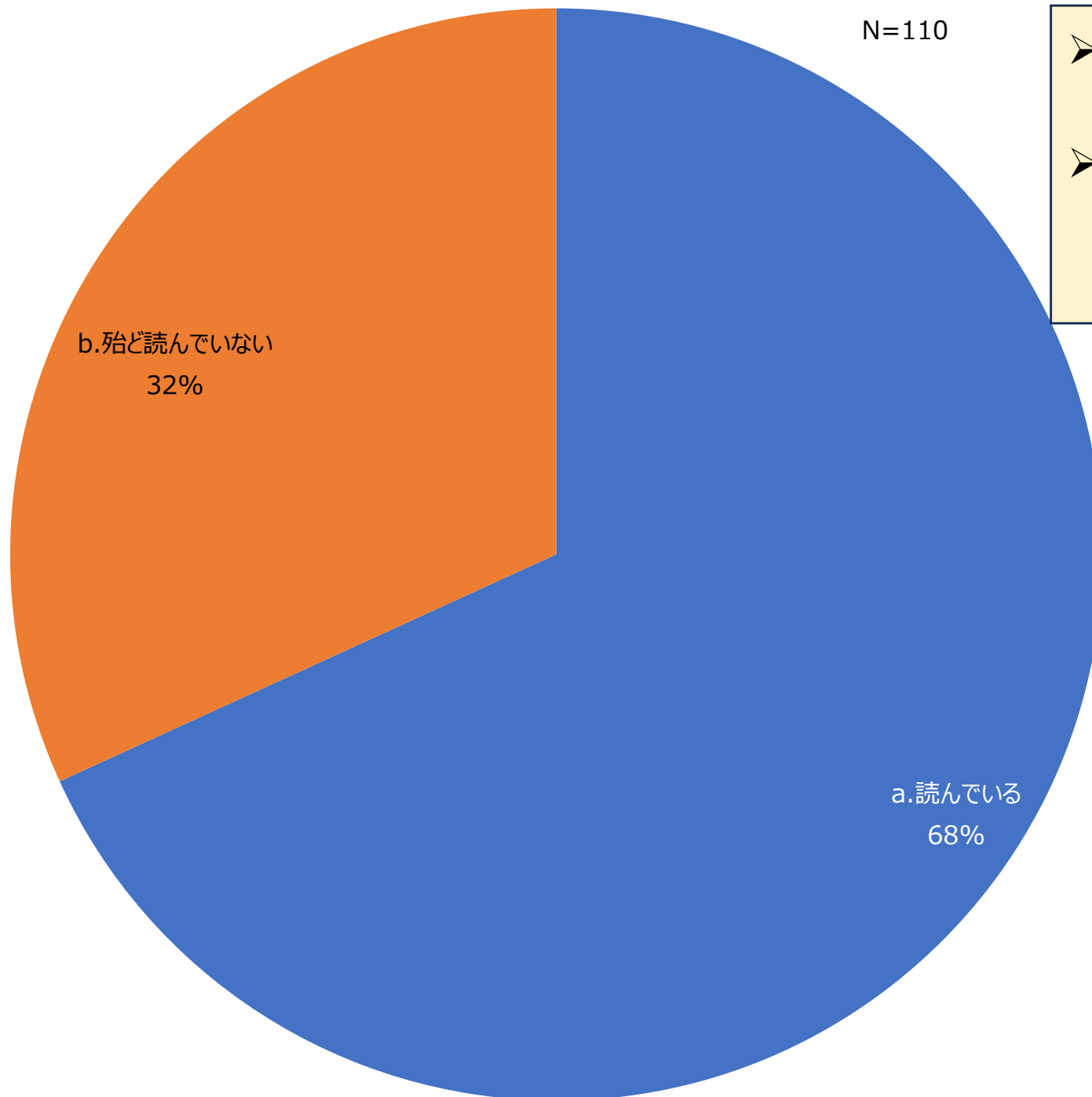
1. 今回の母校屋上公開は、何で知りましたか？

N=112



➤ 会報やホームページで本イベントを知って参加した方は約3割で、会場イベントを知った人が多かった。

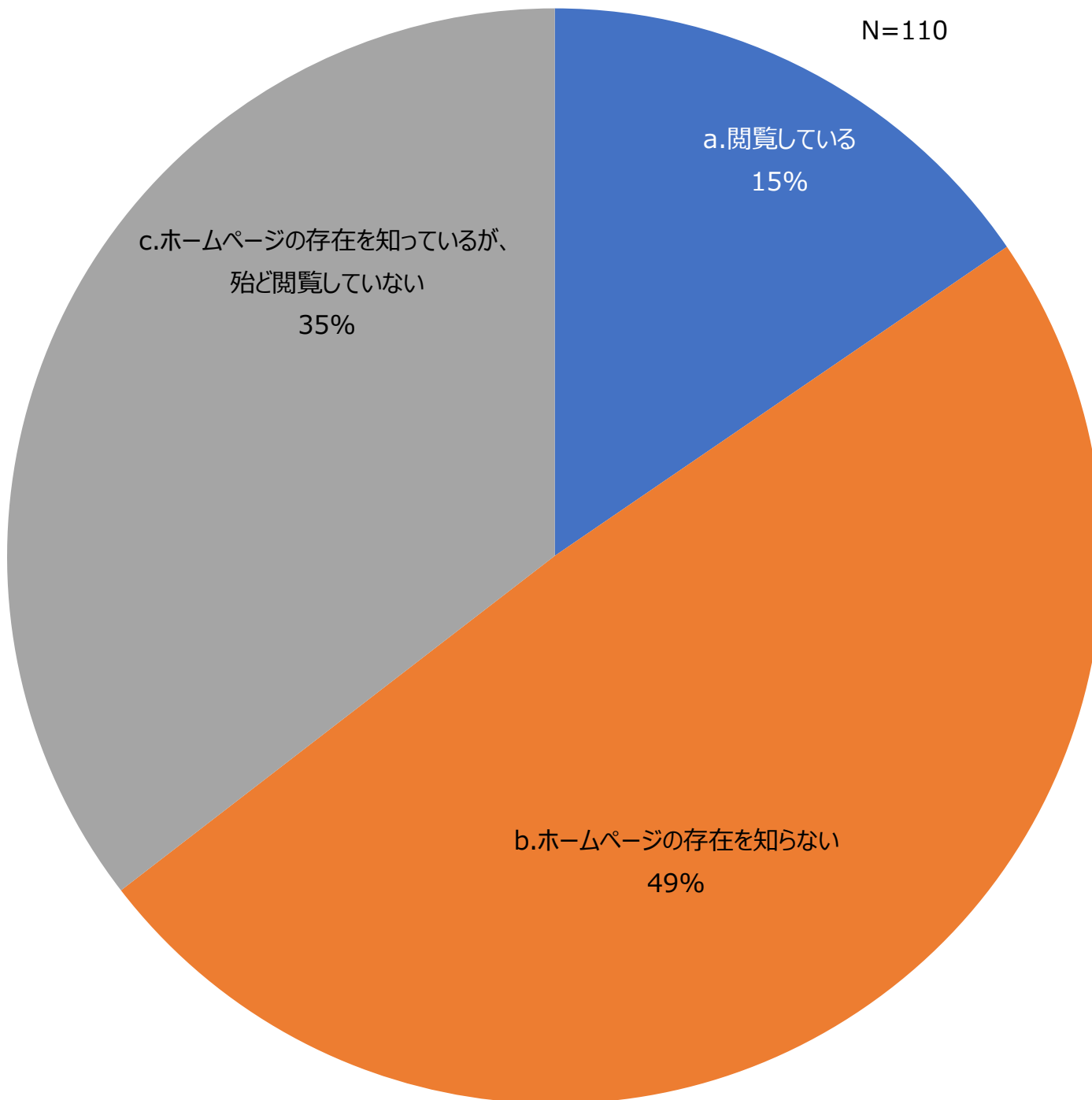
3. 芝浦工業会の会報は読んでいますか？



- 約7割の方が会報を読んでいる
- 読んでいない理由は、会報が届いていないことが多くを占めていた

読んでいない理由	人数
届いていない	9
実家に届いているため	5
あまり興味がもててない。	1
内容がやや詳しくすぎている	1
実家から離れたため	1
紙を読むのが苦手	1
その他	3
特になし	1

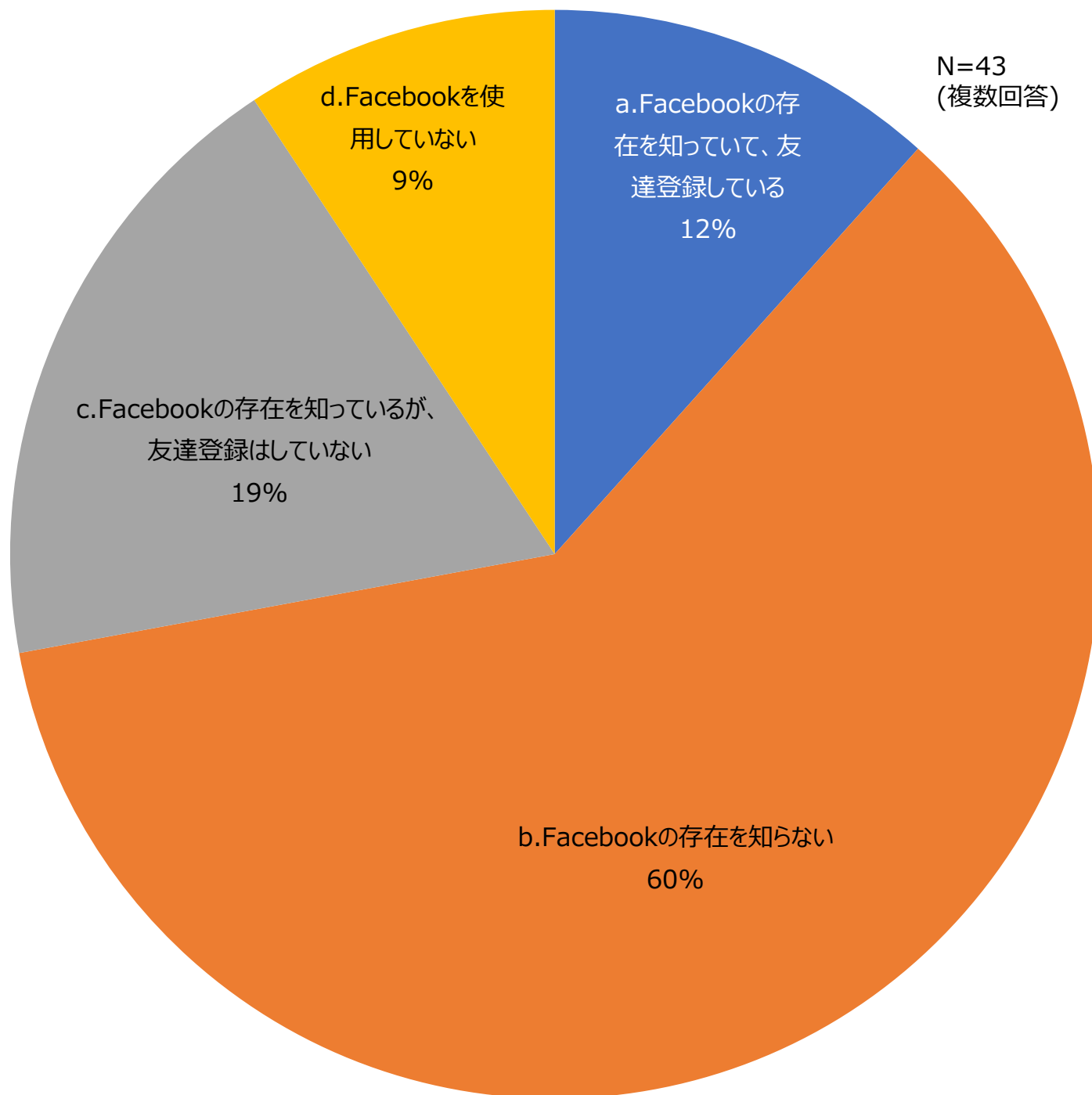
4. 芝浦工業会のホームページを閲覧されていますか？



- 閲覧している人は15%
- ホームページの存在を知る人と知らない人の割合は半々
- 閲覧しない理由として、閲覧する機会がない、会報を読んでいるため等の意見があった

閲覧していない理由	人数
必要に応じて閲覧	1
会報で事足りると思っていたので	1
時間的に余裕がない。82歳にして現役教師（都立高校・中学校2校）をしているため	1
用事がない	1
コンテンツが少ない。	1
見る機会がない	1
普段思いを馳せることがないから。	1
会報で事足りる	1
現住地が遠方のため	1
ときどきは見えています	1
会報で満足している	1
存在を知らないため	1
スマホのブックマークをしていない為	1
普段は必要がなくて（見るようにします）	1

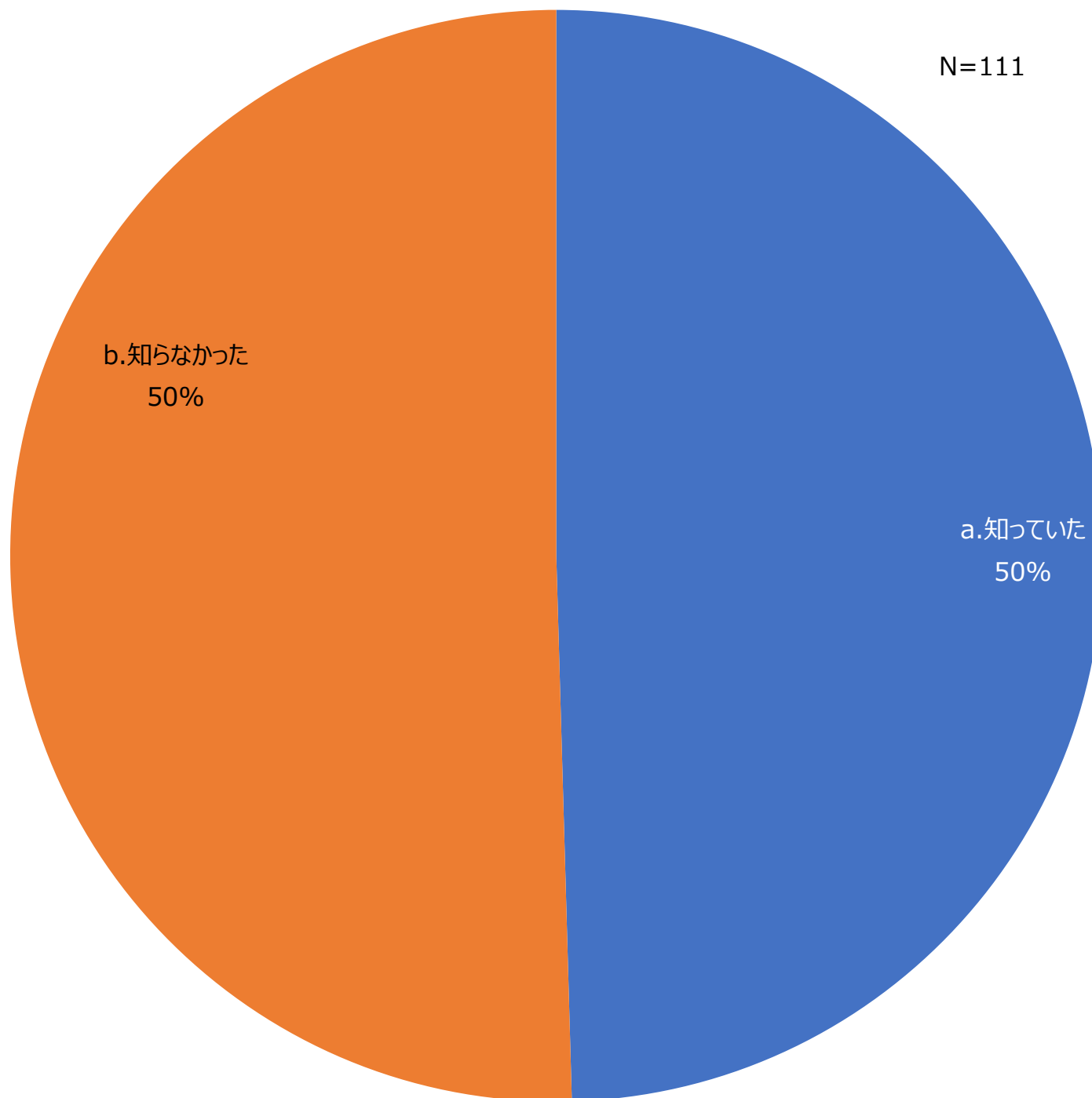
5. 芝浦工業会がFacebookを始めたことをご存知ですか？



- Facebookの存在を知っている人は3割
- Facebookの存在を知らない人は約6割
- Facebookを使用していない人は1割

友達登録していない理由	人数
Facebookを使用していない	1
Twitterかインスタならやっています	1
存在を知らないから	1
活用のための尽力が感じられない。作った人の自己満足ではないか？	1

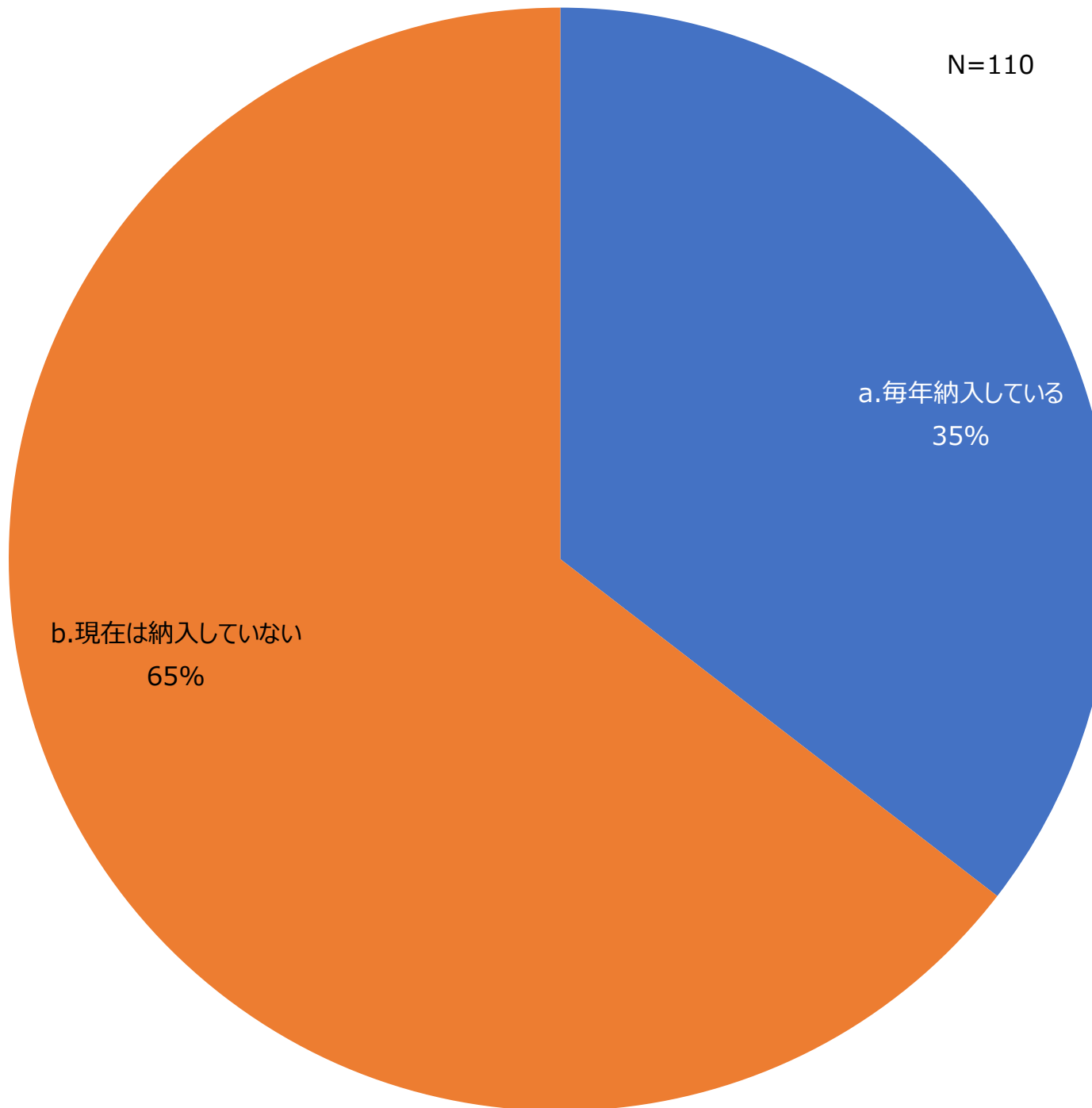
6. 会報は年2回発行していますが12月発行は会費納入者に限定して送付していることを知っていますか？



N=111

➤ 会費納入者には年2回会報が発行されることを知っていた人はほぼ半数

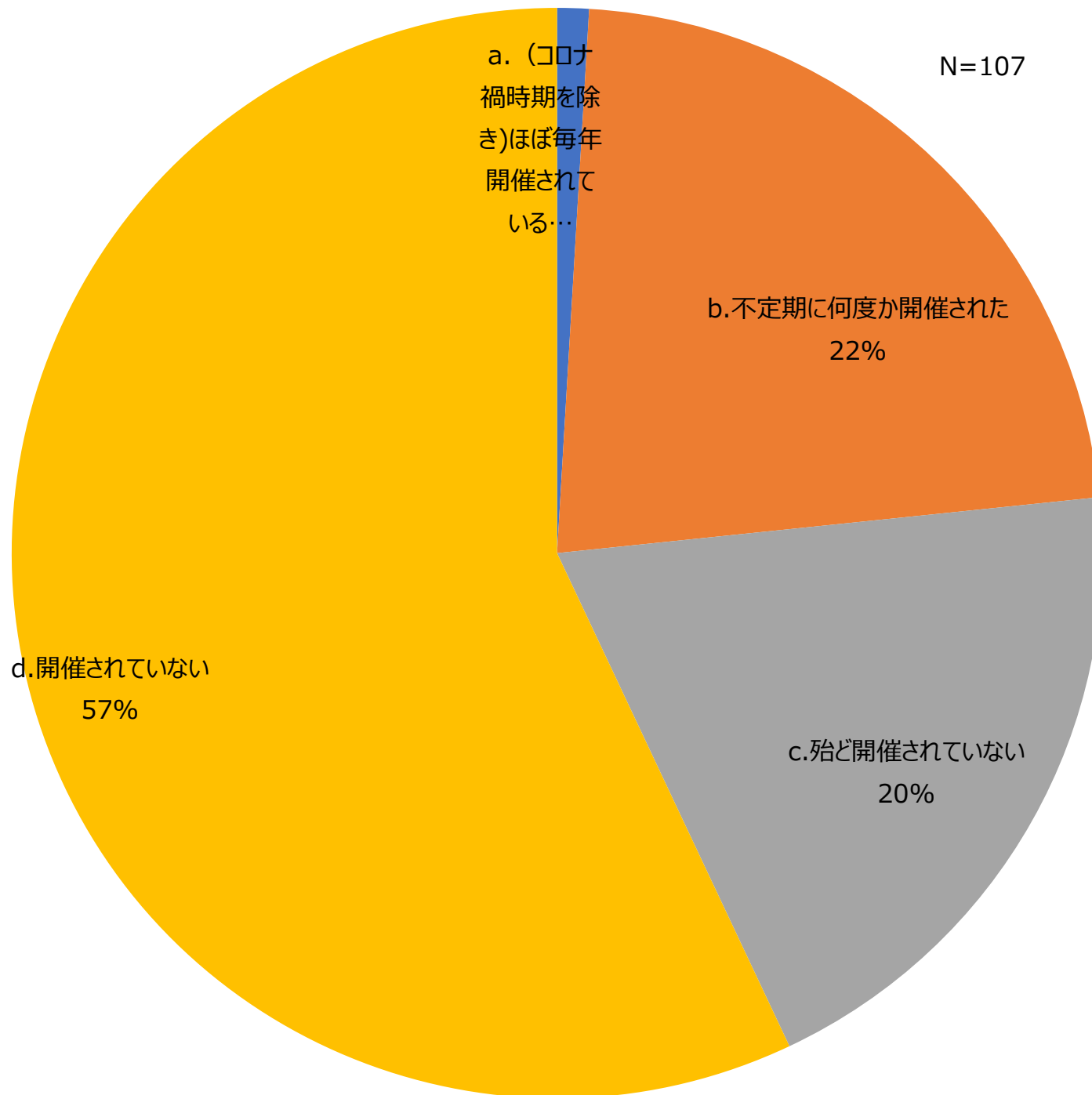
7. 会費納入を納入していますか？



- 会費の全体納入率と比べると、屋上公開参加者の会費納入率は高かった
- 去年は納入している人が44%であったが、落ち込みが見られる
- 納入しない理由として、失念していた人が多かった

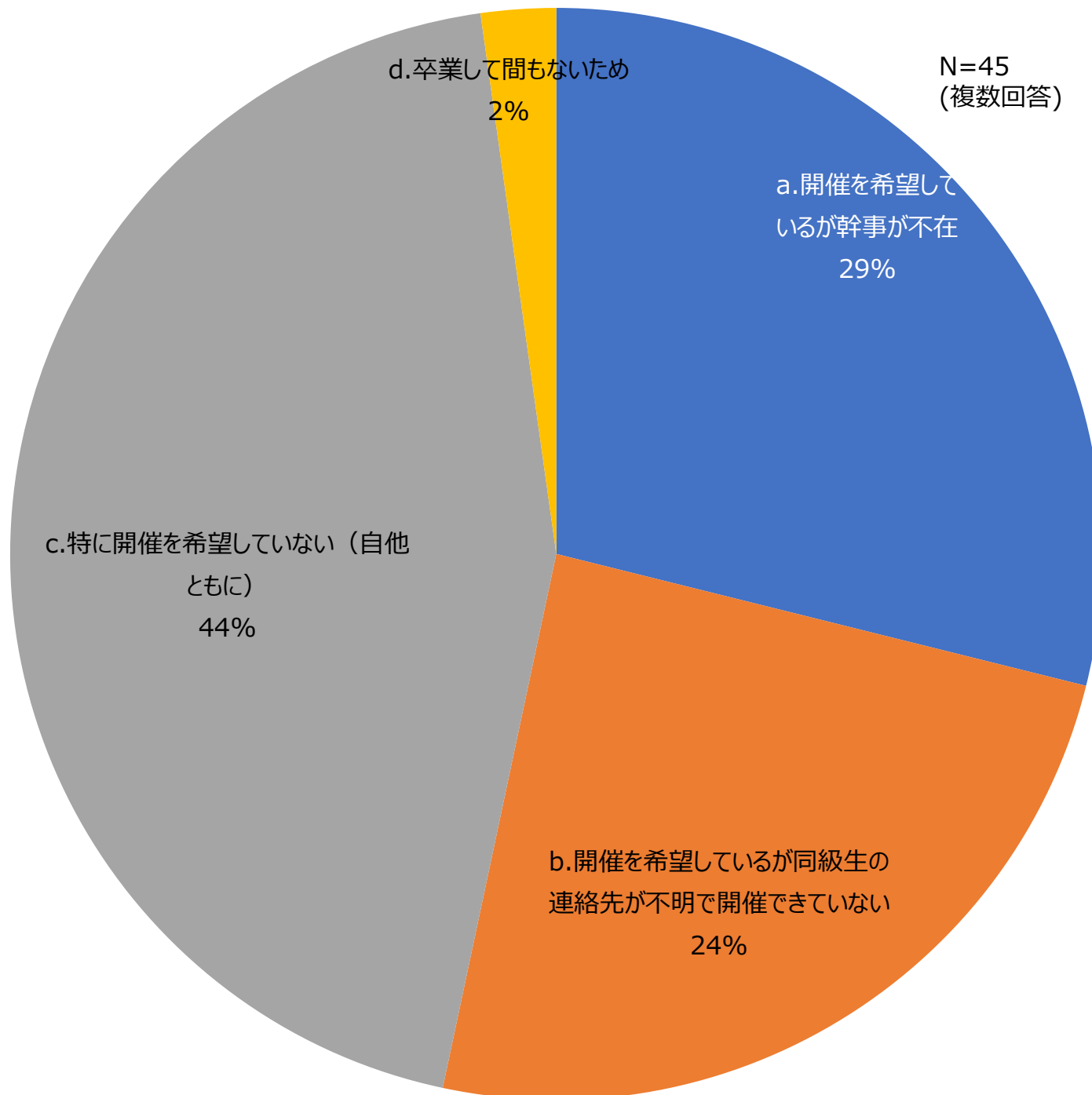
納入していない理由	人数
忘れた	14
払込用紙が届いていない	9
金銭的に余裕がないため	4
学生のため	1
特にそのようなコミュニティを必要としていないため	1
奨学金が終わってから	1
知らなかったから。	1
今回初めて知ったから	1
払込が面倒	1
新生活のゴタゴタ	1
手続きできていない	1
息子の管理のため	1
1回の会報で今のところ満足しているから	1
もういいかと	1
学生のため	1
忘れていた&納入してもレスポンスがないため実感がわきにくい	1
時々	1
納入方法がわからなかった	4
知らなかったため	1

8. クラス会を開催していますか？



➤ 約1/4は定期的又は不定期に開催されているが、残りの3/4は殆ど開催されていない

9. クラス会が開催されていない理由は？



- 開催を希望している人は半数を超えているが、幹事が不在や、同級生の連絡先がわからないという理由で開催されていない
- 一方、開催を希望していない人も半数近くいた

2. 屋上公開の意見・感想（主なものを抜粋。学科名は旧名称に統一しています）

- 帰り道にライトアップされた東京タワーをよく見ていたのを思い出しました。(2021年度機械科卒)
- 通っていた景色が無くなってしまふのはさみしいですが、屋上からながめ等みられて、とても良かったです。ありがとうございます。(2022年度建築科卒)
- 田町キャンパスがなくなってしまうことが惜しいと思っていたが、最後にこのような形でかつての学友と当時を思い起こすことができ良かった。来年もまた来たい。(2020年度電子科卒)
- 一般公開されていない場所，見せていただきありがとうございました。(1999年度工業化学科卒)
- 最後の思い出作りになりました。(2018年度機械科卒)
- 自分が使っていた屋上を見れて良かった。フォトスポットを作してほしい。(2025年度建築科卒)
- 柵を一部なくしてほしい。(2025年度電気科卒)
- 本館屋上は入ってことがなかったので面白かった。文化祭の様子を上から見られてよかった。(2025年度電気科卒)
- 狭くなった感じがした(太陽光パネルのせい) (1975年度電気科卒)
- 前年に参加できなかったのが念願でした。母校からの景色を目に焼き付けました。(2021年度電子科卒)
- 卅年ぶりの母校を友人たちと共にお伺いすることができて良かったです。屋上から見る母校の景色は懐かしい思い出をまるで昨日かのように写し出してくれました。この校舎がなくなるのは寂しいです・・・ また次回開催していただけたら幸いです。(2021年度機械科卒)
- 今年もほぼ変わらずの母校で安心しました。来年が最後になると少し寂しいですが，新校舎でも訪れたいと思います。(2021年度電子科卒)
- 去年も参加したが今年も参加することができて良かった。大岡山に移転しても新校舎で同様のイベントをやしてほしい。(2021年度建築科卒)
- 今回は，昨年途中であったビルが完成していたり，変わらない校舎を見ることができたりと，田町の開発について体感でき，田町の変わらないところもあり，ノスタルジーを感じることもでき，とても貴重な経験ができました。ありがとうございました。(2021年度建築科卒)
- 雨天でしたが，当時の気持ちで回らせていただきました。現役時代は立ち入り禁止だったこともあり，高校生の自分が「こんな景色なんだ！」と感動しております。(2010年度工業化学科卒)
- なつかしかった。自分は山岳部だったので屋上入口のロッカー(山岳部用)から背負子につけた35kgのコンクリート板をかついで1階～屋上を練習でぐるぐる(20周くらい)回った。冬場屋上に出るとライトのついたきれいな東京タワーがよく見えた。思い出しました。来てよかった。(1977年度電気科卒)
- ボロ館や校庭，体育館など在校時と変わっているところも多かったが，当時を思い起こせることができて良かった。母校屋上からの東京タワーの写真を撮れたこともよかった。(1997年度電子科卒)
- 在学中に絶対入らないようにと言われていた場所に入ることができて良かった。校舎移転の前に良い思い出ができた。(2023年度機械科卒)
- 普段は入れない場所で，高校の時から一度行ってみたいと思ったので，今回は入れて楽しかったです。天気が悪かったのが少し残念でしたが，東京タワーが見れて安心しました(当時見た記憶があったので)(2019年度機械科卒)
- 去年に続いて参加しました。自分がいた頃よりさらに都市化していたのに改めてビックリでした。(2015年度電気科卒)
- 普段見ることができない景色を見ることができ楽しめました。また，本校の空調設備を見ることができ，大変ありがたかったです。(2025年度電子科卒)
- 丁寧に注意事項も頂き，また歴史に関しても触れながらの後でしたのでとても感慨深いツアーでした。(在校生年度電気科卒)
- 在籍時からだいぶ時間がたち，周囲がすっかり変わってしまった。時代の流れを感じた。(1988年度電気科卒)
- 人工芝を上から眺めたことがなかったので貴重な体験になった(2025年度電子科卒)
- 田町周辺の発展が目に見えと実感でき，本校の伝統と歴史に思いを馳せるとともに，深い感動を憶えた。(2025年度機械科卒)
- 在学中に行けないところに行けて新鮮でした。楽しかったです！来年もお願いします！(2017年度工業化学科卒)
- 一度電機電子科で見に行くことがあり，その時と変わらずあることに安心と懐かしさを覚えました。ソーラーパネルが今も機能していると知りうれしかったです。(2023年度電気科卒)
- 50年ぶりの田町，大きく変わりました。(1975年度電子科卒)
- 周囲が変わってびっくりした。アマチュア無線のタワーが懐かしかった(1975年度電子科卒)
- 天文部で出た以来で，記憶と違いびっくりしました。(2001年度建築科卒)

10. 芝浦工業会の活動への要望等 (主なものを抜粋。学科名は旧名称に統一しています)

- 来年本人が来校できれば見学会に参加希望することと思います。是非来年もお願いいたします。本日はありがとうございました。(2010年度電気科卒の父兄)
- 卒業生の現在の専門が知りたい(2021年度機械科卒)
- 課題研究のレポート(黒本と呼ばれているもの)のアーカイブ化公開(2018年度機械科卒)
- 課題研究のまとめ本があったら買いたいです。(2018年度機械科卒)
- 他の館の屋上にも行きたい。(2025年度電気科卒)
- 学校探検(2018年度電気科卒の父兄)
- 在校生との交流の場などがあれば参加してみたいです。(1983年度電子科卒)
- 頑張ってください。(2023年度建築科卒)
- 新校舎の案内(1957年度電子科卒)
- 新校舎の内覧会と設計者(塚本氏)の懇談会(1997年度機械科卒)
- 文化祭でのTofutalkのさいかい(2022年度電気科卒)
- 会報が読めた時は現役生や恩師の様子が知れてうれしいです。今後もあればうれしいです。(2010年度工業化学科卒)
- 現在の学校周辺案内, 転校後もやってください。田町も大岡山どっちも(1977年度電気科卒)
- 来年も屋上見学を開催して欲しい。その他, 普段見られない所を見学できれば嬉しいです(1997年度電子科卒)
- 現役世代のクラブ活動等紹介してほしい。(1975年度電気科卒)
- 新母校ツアー(2023年度機械科卒)
- 新校舎でも似た催しをお願いします。(2015年度電気科卒)
- 在校生では知りえない情報・歴史を提供頂き感謝の気持ちでいっぱいです。これからも継続頂き, 我々としても引き継いでいきたいと感じました。(在校生年度電気科卒)
- 昔の校舎の写真があればぜひ見てみたい。(2025年度電気科卒)
- 学校の取り組み, 生徒の製作物のアップなど, 生徒側のモチベーションアップに連動する事柄(1988年度電気科卒)
- 本校の歴史や活動などの実績紹介(2025年度電子科卒)
- 本校の歴史に関する詳細な情報を集めた冊子が欲しい。(2025年度機械科卒)
- 実績のあるOBのコラム(1975年度電子科卒)

お見積書 (No. 449788)

芝浦工業会様

令和8年4月20日

納入期日： ご相談納入方法： ご郵送いたします支払方法： 貴校通常支払条件にて見積有効期限： 令和8年7月31日消費税： お見積り価格に含む〒163-1325 東京都新宿区西新宿6-5-1
新宿アイランドタワー25Fアスフィール株式会社
東京支店

TEL 03-3342-1141

FAX 03-3342-1142

担当： 平井邑采

hirai@asfeel.jp

見積記号	品名	数量	単価	金額
A	《印鑑セット：商品番号214-8》 牛革プレミアムケース認印セット 芯持オランダ水牛認印（12mm丸） 書体：古印体 牛革プレミアムケース（黒、赤、青、緑） 「祝卒業」桜柄パッケージ入れ 印刷：芝浦工業会 【昨年度ご採用商品（黒）/2601カタログp.214】	180	¥1,750	¥315,000
B	《印鑑セット：商品番号214-7》 牛革プレミアムケース認印セット 芯持オランダ水牛認印（10.5mm丸） 書体：古印体 牛革プレミアムケース（黒、赤、青、緑） 「祝卒業」桜柄パッケージ入れ 印刷：芝浦工業会 【ご提案商品/2601カタログp.214】	180	¥1,650	¥297,000
	各種原材料価格の高騰により、今期は価格改定をさせて頂きました。他にもご希望商品がございましたらお見積致します。お気軽にお申しつけ下さい。			

7月迄にご注文頂き、9月末迄に名簿をメールか郵送にてお送りいただけた場合の【貴校特別価格】です。

消費税込、送料は弊社にて負担致します。振込手数料はご請求金額が【30万円未満でコンビニ支払】と、【30万円以上で銀行・郵便局支払】の場合のみ弊社にて負担致します。

※クラス一覧ご名簿をメール（PDF）か郵送にてお送り下さい。

ご注文書

見積書部分を切り取らずにそのままご使用ください。

ご注文商品	お見積 記号	内容変更	なし・あり（ありの場合は下記に具体的にお書きください↓）	
		※変更内容		
ご注文数	セット	単価	円（税込）	
彫刻文字/ケースの色				
ご希望納期	年 月 日（ ）	仕上がり次第 納品可 <input type="checkbox"/>	ご使用日	年 月 日（ ）

■上記内容にて注文いたします。

(No. 449788)

芝浦工業会様

お役職

フリガナ

申込日： 年 月 日

ご担当者様ご署名欄→

お名前

印

【FAX：03-3342-1142】 【ID:1833】

TEL

弊社が自信を持ってお届けする、オリジナルケース+認印セットのご紹介。

高品質フレームと上質な牛革で仕上げた自信作 牛革プレミアムケース認印セット

おすすめ



桜柄「祝卒業」パッケージ入り

金属一体成型のファインフレーム採用



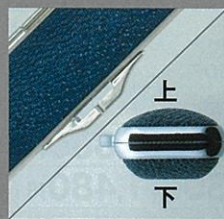
金属の一体成型で作られたファインフレームを採用し、高い剛性と美しいフォルムを実現しました。また、フレームの尖りを無くし、ひっかけによる怪我の心配を大幅に軽減しました。

牛革を使用した本格モデル



牛革製のボディと金属製フレームを組み合わせた高級感溢れるケースです。また、ボディの色展開も4色ご用意致しました。弊社オリジナルの自信作です。

大きめの留め口と上下が分かる形状



留め口を大きくする事で、開閉しやすさを追求しました。また、ケース本体の上下の形状を変える事で、上下を間違えてケースを開き印鑑を落としてしまう事を防ぎます。

別珍生地の内貼りを採用



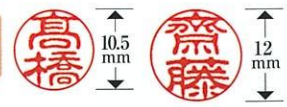
弾力性がある別珍生地を使用する事により、美しい仕上がりを実現しています。また、長くご使用頂いても朱肉の汚れが目立たない仕様となっており、実用性も追求しました。

お申し込み方法 P.230 の注文書に必要事項をご記入の上、弊社宛にお送り下さい。

文字 姓 or 名前を選択 **フルネーム 不可** **アルファベット 不可**

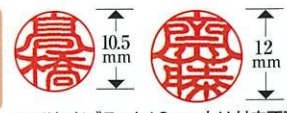
書体 古印体 or 古相体 (+30円) を選択

古印体
印影見本



●古印体とは……
古くから印章に多く用いられている書体で読みやすいことが特長です。

古相体
印影見本
+30円



●古相体とは……
偽造されにくい風格のある書体。開運の書体として知られています。

※ソリッドブラック10mm丸は対応不可

※書体は学年で統一となります。

印材

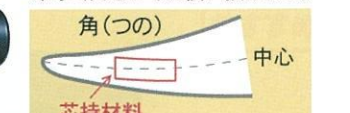
①全てアタリ付き
(認印・訂正印のみ)

アタリ(凹凸)とは、押印の際に印鑑の上下がすぐ分かるようにつけられた目印です。



②全て芯持印材
(認印・実印の水牛印材のみ)

牛角の中心部から1、2本しか採れない「芯持印材」を採用しています。ひびが入りにくい特性があり、未永く安心してお使い頂けます。



価格はすべて消費税込

おすすめ 牛革プレミアムケース+認印セット

ソリッドブラック認印セット

※10mm丸は古印体のみ対応可

おすすめ!

金属フレーム
(ファインフレーム)



黒 赤 緑 青

標準価格 10mm 1,650円、12mm 1,850円

商品番号	認印の直径	超早割7月未迄	早割9月未迄	通常価格11月未迄
214-1	10mm丸	910円	940円	970円
214-2	12mm丸	970円	1,000円	1,030円

※12月以降のご注文は通常価格+30円になります。また、納期をお問合せ下さい。

コクタン認印セット

おすすめ!

金属フレーム
(ファインフレーム)



黒 赤 緑 青

標準価格 10.5mm 1,800円、12mm 1,900円

商品番号	認印の直径	超早割7月未迄	早割9月未迄	通常価格11月未迄
214-3	10.5mm丸	970円	1,000円	1,030円
214-4	12mm丸	1,070円	1,100円	1,130円

※12月以降のご注文は通常価格+30円になります。また、納期をお問合せ下さい。

[牛角:黒] 芯持黒水牛認印セット

金属フレーム
(ファインフレーム)



黒 赤 緑 青

標準価格 10.5mm 2,550円、12mm 2,950円

商品番号	認印の直径	超早割7月未迄	早割9月未迄	通常価格11月未迄
214-5	10.5mm丸	1,400円	1,430円	1,460円
214-6	12mm丸	1,450円	1,480円	1,510円

※12月以降のご注文は通常価格+30円になります。また、納期をお問合せ下さい。

[牛角:色] 芯持オランダ水牛認印セット

金属フレーム
(ファインフレーム)



黒 赤 緑 青

標準価格 10.5mm 3,000円、12mm 3,300円

商品番号	認印の直径	超早割7月未迄	早割9月未迄	通常価格11月未迄
214-7	10.5mm丸	1,630円	1,660円	1,690円
214-8	12mm丸	1,680円	1,710円	1,740円

※12月以降のご注文は通常価格+30円になります。また、納期をお問合せ下さい。

上記商品は全て桜柄「祝卒業」パッケージ入りです。

上記価格は20セット以上でご注文頂いた場合の価格です。(19セット以下の場合は別途お見積り致します) 12月以降のご注文の場合、納品スケジュールを調整致しますので事前にご相談下さい。

弊社が自信を持ってお届けする、オリジナルケース+認印セットのご紹介。

天然の牛革を使用したオーソドックスなデザイン。未長くご使用頂けるケース 牛革ベーシックケース認印セット

おすすめ



桜柄「祝卒業」パッケージ入り

本牛革を使用した本格モデル



未長くご使用頂けるよう表面の材質に牛革を採用しました。合成皮革と比べて耐久性が高く、コストパフォーマンスに優れたケースです。

別珍生地の内貼りを採用



弾力性がある別珍生地を使用する事により、美しい仕上がりを実現しています。また、長くご使用頂いても、朱肉の汚れが目立たず、実用性も兼ね備えています。

上下が分かる形状



留め口の上下の形状と、ケース本体の上下の形状を変えています。そうすることで、上下を間違えてケースを開き印鑑を落としてしまう事を防ぎます。

印刷に適した朱肉蓋



朱肉のふたがホワイトなので、フルカラーのインクジェット印刷がよく映えます。印刷には別途費用がかかります。詳しくはP.225をご参照下さい。

文字 姓or名前を選択 フルネーム不可 アルファベット不可

書体 古印体 or 古相体 (+30円) を選択



●古印体とは……
古くから印章に多く用いられている書体で読みやすいことが特長です。



●古相体とは……
偽造されにくい風格のある書体。開運の書体として知られています。

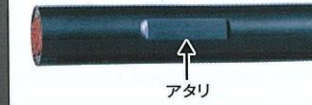
※ソリッドブラック10mm丸は対応不可

※書体は学年で統一となります。

印材へのこだわり

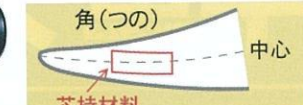
①全てアタリ付き (認印・訂正印のみ)

アタリ(凹凸)とは、押印の際に印鑑の上下がすぐ分かるようにつけられた目印です。



②全て芯持印材 (認印・実印の水牛印材のみ)

牛角の中心部から1、2本しか採れない「芯持印材」を採用しています。ひびが入りにくい特性があり、未永く安心してお使い頂けます。



価格はすべて消費税込

おすすめ 牛革ベーシックケース+認印セット

ソリッドブラック認印セット

※10mm丸は古印体のみ対応可

おすすめ!



標準価格10mm 1,400円、12mm 1,600円

商品番号	認印の直径	超早期7月末迄	早期9月末迄	通常価格11月末迄
212-1	10mm丸	700円	730円	760円
212-2	12mm丸	780円	810円	840円

※12月以降のご注文は通常価格+30円になります。また、納期をお問合せ下さい。

コクタン認印セット

おすすめ!



標準価格10.5mm 1,550円、12mm 1,650円

商品番号	認印の直径	超早期7月末迄	早期9月末迄	通常価格11月末迄
212-3	10.5mm丸	790円	820円	850円
212-4	12mm丸	850円	880円	910円

※12月以降のご注文は通常価格+30円になります。また、納期をお問合せ下さい。

[牛角:黒] 芯持黒水牛認印セット



標準価格10.5mm 2,300円、12mm 2,700円

商品番号	認印の直径	超早期7月末迄	早期9月末迄	通常価格11月末迄
212-5	10.5mm丸	1,100円	1,130円	1,160円
212-6	12mm丸	1,180円	1,210円	1,240円

※12月以降のご注文は通常価格+30円になります。また、納期をお問合せ下さい。

[牛角:色] 芯持オランダ水牛認印セット



標準価格10.5mm 2,750円、12mm 3,050円

商品番号	認印の直径	超早期7月末迄	早期9月末迄	通常価格11月末迄
212-7	10.5mm丸	1,320円	1,350円	1,380円
212-8	12mm丸	1,420円	1,450円	1,480円

※12月以降のご注文は通常価格+30円になります。また、納期をお問合せ下さい。

認印ケースセット

下記全商品
桜柄「祝卒業」
パッケージ入り

彫刻文字[姓or名前]
書体[古印体Jori吉相体(+30円)]
よりお選び頂けます。
※書体は学年で統一となります。

古印体 印影見本

林 10mm 高橋 10.5mm 齋藤 12mm

吉相体 印影見本 1本あたり +30円

フルネーム 不可
アルファベット 不可

納期 名簿到着後 約45日
12月以降ご注文の場合は、
納期をお問合せ下さい。

価格はすべて
消費税込

印材 ソリッドブラック ケース 牛革ライト

※10mm丸は古印体のみ対応可



標準価格10mm 1,500円、12mm 1,700円

商品番号	認印の直径	超早割7月末迄	早割9月末迄	通常価格11月末迄
219-1	10mm丸	800円	830円	860円
219-2	12mm丸	850円	880円	910円

※12月以降のご注文は通常価格+30円になります。また、納期をお問合せ下さい。

印材 コクタン ケース 牛革ライト



標準価格10.5mm 1,650円、12mm 1,750円

商品番号	認印の直径	超早割7月末迄	早割9月末迄	通常価格11月末迄
219-3	10.5mm丸	880円	910円	940円
219-4	12mm丸	930円	960円	990円

※12月以降のご注文は通常価格+30円になります。また、納期をお問合せ下さい。

印材 [牛角:黒]芯持黒水牛 ケース 牛革ライト



標準価格10.5mm 2,400円、12mm 2,800円

商品番号	認印の直径	超早割7月末迄	早割9月末迄	通常価格11月末迄
220-1	10.5mm丸	1,290円	1,320円	1,350円
220-2	12mm丸	1,340円	1,370円	1,400円

※12月以降のご注文は通常価格+30円になります。また、納期をお問合せ下さい。

印材 [牛角:色]芯持オランダ水牛 ケース 牛革ライト



標準価格10.5mm 2,850円、12mm 3,150円

商品番号	認印の直径	超早割7月末迄	早割9月末迄	通常価格11月末迄
220-3	10.5mm丸	1,530円	1,560円	1,590円
220-4	12mm丸	1,630円	1,660円	1,690円

※12月以降のご注文は通常価格+30円になります。また、納期をお問合せ下さい。

印材 ラクティール ケース 牛革ライト

※古印体のみ対応可



標準価格10.5mm 1,750円、12mm 1,850円

商品番号	認印の直径	超早割7月末迄	早割9月末迄	通常価格11月末迄
219-5	10.5mm丸	910円	940円	970円
219-6	12mm丸	960円	990円	1,020円

※12月以降のご注文は通常価格+30円になります。また、納期をお問合せ下さい。

印材 エクセル ケース 牛革ライト

※古印体のみ対応可



標準価格10.5mm 1,850円、12mm 1,950円

商品番号	認印の直径	超早割7月末迄	早割9月末迄	通常価格11月末迄
219-7	10.5mm丸	1,040円	1,070円	1,100円
219-8	12mm丸	1,090円	1,120円	1,150円

※12月以降のご注文は通常価格+30円になります。また、納期をお問合せ下さい。

印材 [牛角:色]芯持オランダ水牛高級品 ケース 牛革ベーシック



標準価格10.5mm 3,350円、12mm 3,650円

商品番号	認印の直径	超早割7月末迄	早割9月末迄	通常価格11月末迄
220-5	10.5mm丸	2,050円	2,080円	2,110円
220-6	12mm丸	2,100円	2,130円	2,160円

※12月以降のご注文は通常価格+30円になります。また、納期をお問合せ下さい。

印材 コクタン ケース 牛革パステル

金属フレーム
(ファイフレーム)



標準価格10.5mm 1,900円、12mm 2,000円

商品番号	認印の直径	超早割7月末迄	早割9月末迄	通常価格11月末迄
219-9	10.5mm丸	1,100円	1,130円	1,160円
219-10	12mm丸	1,150円	1,180円	1,210円

※12月以降のご注文は通常価格+30円になります。また、納期をお問合せ下さい。

印材 エクセル ケース 牛革パステル

※古印体のみ対応可

金属フレーム
(ファイフレーム)



標準価格10.5mm 2,100円、12mm 2,200円

商品番号	認印の直径	超早割7月末迄	早割9月末迄	通常価格11月末迄
219-11	10.5mm丸	1,280円	1,310円	1,340円
219-12	12mm丸	1,330円	1,360円	1,390円

※12月以降のご注文は通常価格+30円になります。また、納期をお問合せ下さい。

印材 [牛角:色]芯持オランダ水牛高級品 ケース 牛革プレミア



標準価格10.5mm 3,600円、12mm 3,900円

商品番号	認印の直径	超早割7月末迄	早割9月末迄	通常価格11月末迄
220-7	10.5mm丸	2,220円	2,250円	2,280円
220-8	12mm丸	2,270円	2,300円	2,330円

※12月以降のご注文は通常価格+30円になります。また、納期をお問合せ下さい。

お申し込み方法 P.230の注文書に必要事項をご記入の上、弊社宛にお送り下さい。

上記商品は全て桜柄「祝卒業」パッケージ入りです。上記価格は20セット以上ご注文頂いた場合の価格です。(19セット以下の場合は別途お見積り致します) 12月以降のご注文の場合、納品スケジュールを調整致しますので事前にご相談下さい。

